

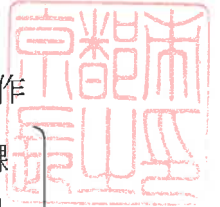


環 環 管 第 3 9 号  
令 和 2 年 3 月 6 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

京 都 市 長 門 川 大 作

〔 担 当 環 境 政 策 局 環 境 企 画 部 環 境 管 理 課  
TEL : 0 7 5 - 2 2 2 - 3 9 5 1 〕



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）環境影響評価方法書に対する意見について

令和2年1月27日付け2環管第31号で依頼がありました標記環境影響評価方法書について、別添のとおり環境の保全の見地からの意見を述べます。



## 北陸新幹線（敦賀・新大阪間）環境影響評価方法書に対する 環境の保全の見地からの意見

### 1 全般的事項

#### (1) 環境影響評価及び路線等の具体化について

- ア 本事業に係る環境影響評価方法書では、路線や駅について、具体的な区域やトンネル区間、構造等が明らかにされておらず、また、工事中に設けられる立坑や斜坑等の位置及び規模が明らかにされていない。そのため、具体的な調査、予測及び評価を行うに当たっては、それらが具体化した段階で、必要に応じて評価方法等の見直しを行うとともに、広く情報提供し、適切な調査、予測及び評価を行うこと。
- イ 路線及び立坑等の付帯施設の位置、規模等の具体化に当たっては、当該施設等からの環境影響をできる限り、回避、低減するとともに、地形及び地質や土地利用の状況等にも配慮すること。
- ウ 準備書では、路線及び立坑等の付帯設備の位置、規模等について、決定した理由及び環境配慮事項を記載すること。

#### (2) 工事計画について

- ア 工事計画の具体化に当たっては、地域の現況を十分把握したうえで工事用車両の運行ルート及び交通量、土砂の搬出方法を検討し、工事の実施時期の集中度の適正化を図るとともに、ICT（情報通信技術）等を活用するなど工事用車両の管理を行うことにより、環境への影響を緩和すること。
- イ 現京都駅付近は、高度に市街化が進んでおり、既存の交通機関の乗降客等も非常に多い地域であることから、工事期間中や供用時における生活環境のほか、安全性や景観にも十分配慮すること。
- ウ 山間部の工事においては、幹線道路が少ないことから、工事用車両の通行による地元住民の生活環境への影響についても十分配慮すること。

#### (3) 市民との信頼関係の構築について

- ア 本事業は、本市を含む京都府、福井県及び大阪府にまたがる広範囲で実施されるとともに、工事期間も長期に及ぶものであることから、市民の理解と協力が不可欠であり、丁寧な説明を行い、慎重に計画を進めること。
- イ 方法書に対し、多数の意見が提出されているが、それぞれの意見をしっかりと踏まえながら計画を進めること。また、工事の実施に当たっても、地元住民との信頼関係の構築に努めること。

## 2 個別事項

### (1) 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法について

- ア 工事の影響については、現時点では、立坑や斜坑の位置、残土排出量が明らかにされていないが、地域住民への影響が最小限となるような工法等を検討し、適切に評価すること。また、工事の実施による自然環境への影響についても適切に評価すること。
- イ 調査、予測及び評価方法の選定に当たり、技術的助言を求めた専門家については、所属機関等を公開すること。
- ウ 環境影響評価に選定しない項目については、その理由について根拠となる資料やデータを示し、説明すること。

### (2) 大気環境

#### ア 大気質

- (ア) 大気質の予測及び評価に当たっては、地形や発生源の影響を考慮し、適切な予測手法を用いて行うこと。
- (イ) 大気質の現地調査については、四季各1週間の連続測定を行うこととしているが、事業実施区域の周辺の土地利用の状況や既存の大気汚染常時監視測定局の位置等を踏まえ、必要に応じて測定を通年で行うこと。
- (ウ) 工事用車両の走行により、現況と比べて走行する車両の大幅な台数の増加が予想されることから、土砂等による粉じんの飛散防止を含め、地域住民の安心・安全が確保されるよう対策を講ずること。

#### イ 騒音・振動・微気圧波・低周波音

- (ア) 工事の実施及び列車走行に係る環境影響の把握並びに環境保全措置の検討に当たっては、環境基準との比較だけでなく、学校や病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設が存在する地域や山間部等の現況を十分に考慮すること。
- (イ) 換気施設は列車走行時に列車走行音の伝搬経路になることから、換気設備による騒音のほかに列車走行音にも配慮するとともに、トンネル出入口における衝撃音や微気圧波についても配慮すること。
- (ウ) 工事用車両の走行に係る騒音・振動の予測及び評価については、走行台数や速度を適切に設定すること。
- (エ) 工事で発破を行う場合は、発破作業に伴って発生する騒音・振動の影響について、適切に予測及び評価を行うこと。

### (3) 水環境

#### ア 水質

工事に伴う河川水への濁りの影響を可能な限り低減すること。

#### イ 地下水、水資源

- (ア) 地下水は、対象事業実施区域及びその周辺で生活用水、農業用水や水道水源、また、酒造業をはじめとする食品製造業、ホテル等の観光業等の産業において多く利用されていることから、水質については方法書記載の項目に加え、硬度等の適切な評価項目を選定すること。
- (イ) 地下水については、三次元シミュレーションにより定量的に予測し適切な評価を行うとともに、その結果に応じて、影響の回避、低減を図ること。また、水質の評価に当たっては、地下水位と水質の変化は不可分であることから、三次元シミュレーションの解析結果も反映させること。
- (ウ) 地下水位の影響は、生態系や景観等の他の項目への影響が考えられることから、総合的に予測及び評価すること。
- (エ) 山間部では、地下水流が限定されている可能性があることから、水源及び井水利用者の情報収集を十分行うこと。
- (オ) 地下水位や湧水の水量等の調査を行う場所については、工事の実施前から調査を開始し、変動の有無等を把握するのに十分な期間にわたって実施すること。
- (カ) 間隔の広いボーリング調査では、上下方向の流動が把握できないことから、具体化に向けてはより高密度の調査を実施すること。
- (キ) トンネル工事においては、トンネル内からの漏水により、地下水量が減少しないよう、十分遮水性のある工法を採用すること。また、有害物質を含む地下水が湧出した場合は、周辺への影響を把握し、適切な保全措置を講じること。

### (4) 土壌に係る環境、その他の環境

#### ア 土壌

- (ア) 工事の実施に伴い発生する残土等については、自然由来による重金属等が含まれる可能性があることから、文献調査に加え、掘削が想定される深度の土壌中の重金属等を調査し、予測及び評価を行うこと。また、土壌環境基準に不適合の残土が出た場合の保管及び処分の方法についてあらかじめ検討すること。
- (イ) 活断層については、本事業が東海・東南海・南海地震による東海道新幹線の代替機能を担うことも目的としていることから、他事例での情報を整理するなど地震等の影響や安全性の確保について十分検討すること。

## イ その他の環境

(7) 文化財については、事業実施区域内に多く存在することから、文献調査のほか関係自治体や専門家へのヒアリング、現地踏査を十分に行い、状況を把握し、影響について、適切に予測及び評価を行うこと。

(4) 地上施設については、当該施設の位置及びその周辺の状況に応じて、日照障害及び電波障害を適切に評価すること。

## (5) 動物・植物・生態系

ア 動植物の調査に当たっては、希少種だけでなく、一般的によく見られる種の保全を含め、地形や地域の特性に応じて生息・生育状況をモニタリングし、予測及び評価を行うこと。

イ 調査は、現状把握のための踏査やトラップの設置などの調査圧により、生態系の生息地や生息数に影響を及ぼさないよう、細心の注意を払って実施すること。

ウ 斜坑の設置場所については、動植物や生態系に多大な影響を及ぼすおそれがあることから、猛禽類の営巣だけでなく、他の動植物にも配慮すること。

## (6) 景観、人と自然との触れ合いの活動の場

ア 市内の計画路線は地下や山岳トンネルで通過することが想定されており、換気施設及び橋梁等が景観に影響を与える可能性があることから、路線の位置や施設の構造、形状及び色彩等の検討に当たっては、景観の特性を十分に把握し、可能な限り景観への影響の回避、低減に努めること。

イ 対象事業実施区域には豊かな自然環境に恵まれた地域が含まれており、市民の貴重な自然との触れ合いの場となっていることから、眺望点については、現地踏査やヒアリング等の結果を踏まえ、景観保全の観点から、適切に設定すること。

## (7) 廃棄物等

工事に伴い大量の土砂等の発生が想定されることから、土砂等の排出量の予測を適切に行い、その保管・処理の方法を明確にするとともに、工事用車両による環境影響を適切に評価すること。また、残土については、周辺地域における公共事業等での有効活用に努めること。

## (8) 温室効果ガス

ア 市街地で工事が実施される場合、資材搬入や土砂搬出のために工事用車両が大量に走行することで周辺道路の渋滞等が懸念されることから、市民生活や大気汚染への影響に加え、渋滞等の発生による温室効果ガスの排出についても配慮すること。

イ 列車走行に伴って排出される温室効果ガスについても検討すること。

ウ 温室効果ガス排出量の積算に当たっては、必要に応じて、工事の実施に伴う樹木伐採による二酸化炭素固定量の減少分について配慮すること。



元宇人環第993号  
令和2年3月5日

京都府知事  
西脇 隆俊 様

宇治市長 山本 正



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書についての  
環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和2年1月27日付、2環管第31号にて照会のありました、標記の件につきまして、別紙の  
とおり回答いたします。

宇治市人権環境部環境企画課  
担当：増田、三苫、幸田  
Tel：0774-20-8726  
Mail：kankyokikakuka@city.uji.kyoto.jp



## 記

### 1. 地下水

- ・ルート帯内の地下水の有無を調査すること。地下水が存在する場合には、水質及び流動（以下「水質等」という。）の調査を行い、結果を明らかにすること。また、工事期や事業開始後も地下水の水質等の保全のため、水質調査等を徹底し工事前と同等の水質等の維持に努めること。

### 2. 景観

- ・文化財保護法に基づく重要文化的景観の選定区域が、宇治市及び京都市にあり、景観上の配慮が必要と考えるが、方法書本文及び図面集に記述がないため、記述するとともに、選定区域については回避するよう検討すること。
- ・景観計画区域については、本文には記載されているが、図面集には記載がないため、記載するとともに、景観計画重点地区については回避するよう検討すること。
- ・主要な眺望点である宇治橋や世界遺産である平等院からの眺望景観が阻害されることがないよう検討すること。
- ・高架区間やトンネル区間の仮設構造物を含め、地上施設などの築造については、景観に配慮するとともに、必要に応じて事前協議及び許可・届出等の手続きをすること。

### 3. その他

- ・配慮書・方法書段階で受けた意見については、引き続き調査・検討を行い、結果を明らかにすること。
- ・方法書段階で環境に対する影響が不明確な部分については、環境影響評価を行う中で可能な限り準備書段階で明らかにすること。
- ・具体的なルートを早期に公表し、地域住民等に十分説明すること。
- ・具体的なルートの選定に伴い、方法書段階で記載のない環境影響評価の項目について調査・予測及び評価が必要となった場合は、準備書に記載すること。
- ・引き続き沿線住民等に対して、本事業の必要性及び法に基づく環境影響評価の内容等について十分説明し、一層の理解を得るよう努めること。
- ・本方法書に対して地域住民から提出された意見は、今後の手続きの実施に当たって十分に勘案し、必要に応じて調査等実施に努めること。

以上



元城環第254号  
令和2年3月6日  
(2020年)

京都府知事 西脇 隆俊 様

城陽市長 奥田 敏晴



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書に  
ついての環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和2年1月27日付け2環管第31号で照会のありました標記の件につい  
て、本市の意見は下記のとおりです。

記

1. 本事業における環境影響評価準備書の作成について

本事業の実施に伴うルート検討において、設置する施設等の位置、規模等につ  
いて、地域特性を十分に反映させること。

そのうえで、適切な調査項目、調査手法及び調査地点を選定し、その予測及  
び評価について十分に検討した環境影響評価準備書を作成するとともに、選定  
した理由を適切に準備書に記載すること。

2. 騒音・振動対策について

調査地点の選定にあたっては、住居等や学校その他静穏さを要求される施設  
の立地状況を十分考慮し、予測及び評価を実施すること。

3. 地下水について

配慮書の意見としても記載したが、本市水道水の約85%は地下水に依存し  
ていること、「城陽市地下水採取の適正化に関する条例」を制定していること  
から、当該事業の実施にあたっては、地下水の保全に十分配慮すること。

また、地下水については京都市市街地のみ詳細な検討を行うのではなく、





周辺地域の地下水動態も含めた詳細な予測及び評価を実施すること。

さらに、地下水の流動を把握するため、事業開始後も含めた長期的なモニタリング調査を行うこと。

#### 4. 廃棄物等について

建設発生土及び建設汚泥の発生量は工法によって違うことから、できる限り発生量を抑える工法を選定するとともに、発生する発生土や汚泥の処分方法や処分量を明らかにし、適切な環境保全を検討すること。

#### 5. 対象事業実施区域内における表 4-2-2-15(5) 医療・福祉施設等の状況において、別紙のとおり高齢者福祉施設の追加を検討すること。なお、病院については病院名が変更されているので、別紙を参考にすること。

) (別紙)

【高齢福祉施設】

|  |                   |
|--|-------------------|
| 小規模多機能久津川ホワイティー                          | 平川野原 1 6 - 1 8    |
| 特別養護老人ホームひだまり平川<br>指定通所介護事業所 ひだまり        | 平川浜道裏 2 0 - 1     |
| グループホームひだまり浜道裏                           | 平川浜道裏 2 9 - 5     |
| グループホームひだまり鍛冶塚                           | 平川鍛冶塚 6 4         |
| 小規模多機能型居宅介護ひだまり鍛冶塚                       | 平川鍛冶塚 5 3         |
| 城陽市立東部デイサービスセンター                         | 久世芝ヶ原 6 - 2       |
| 特別養護老人ホームひだまり久世                          | 久世里ノ西 8 2 - 1     |
| かなエルケア城陽久世                               | 久世南垣内 1 7 4 - 6   |
| デイサービスゆうあい寺田<br>グループホームゆうあい寺田<br>ゆうあいの家  | 寺田乾出北 4 5         |
| 城陽市立西部デイサービスセンター                         | 寺田乾出北 5 5         |
| デイサービスセンター百歳倶楽部                          | 寺田水度坂 1 5 - 3 0 4 |
| デイサービスセンターリエゾン萌木の村<br>小規模多機能ホーム リエゾン萌木の村 | 寺田新池 6 5 - 2      |
| グループホーム リエゾン萌木の村                         | 寺田新池 6 5 - 1      |
| 高齢者デイサービスセンターすまいる                        | 枇杷庄中奥田 4 9 - 1    |
| 通所介護事業所ほほえみの里                            | 枇杷庄大堀 9 4         |
| 小規模多機能ホームまごころ城陽                          | 富野南清水 6 8 - 6     |
| グループホームまごころ城陽                            | 富野南清水 6 8 - 5     |
| デイサービスはる                                 | 富野堀口 8 3 - 7 1    |

【病院】

「ほうゆう病院」が、2019年8月に病院名が「ほうゆうリハビリテーション病院」に名称変更されています。



元向環第12560号  
令和2年3月5日

京都府知事 西脇 隆俊 様

向日市長 安田 守



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書についての  
環境の保全の見地からの意見について

令和2年1月27日付け2環管第31号で照会のあった上記のことについて、下記  
のとおり回答します。

記

- 1 ルートにあたっては、伏見酒造エリアを回避するとの事であるが、西側に回避する場合は、本市の地下水及び環境への影響が考えられるため方法書以下の手続において、適切な予測及び評価を実施すること。
- 2 本市水道事業の取水源は、深さ200mの深井戸であり、市内10箇所に点在しているため、配慮すること。また、市内事業所において地下水の揚水施設を設置している箇所があるため、地下水への影響がでないよう配慮すること。
- 2 森本地区において区画整理事業が予定されていることから、当該事業と北陸新幹線事業を総合的に勘案し、環境に配慮すること。

問い合わせ先

向日市環境経済部環境政策課

TEL 075-931-1111 (内線316)

FAX 075-922-6587

kankyo@city.muko.lg.jp





元長環政第191号  
令和2年3月6日

京都府知事  
西脇 隆俊 様

長岡京市  
市長 中小路 健吾  
(環境政策室担当)



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書  
についての環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和2年1月27日付け2環管第31号で京都府知事より照会のありました  
標記のことについて、下記のとおり回答します。

### 記

#### 1 届出者の氏名及び代表者名

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村隆志

#### 2 回答

- ・地下水を保全するとともに地盤沈下を防止する目的から「長岡京市地下水採取の適正化に関する条例」を制定しています。当該条例に基づく井戸以外にも、条例の規制を下回る井戸も存在することが考えられるため、地下水利用者への影響がでないよう広域的且つ詳細に調査し対策を講じてください。
- ・工事車両等通行することが見込まれる場合は地域住民への周知を行うなど、配慮をお願いします。また、騒音・振動・粉じん等による環境影響について、様々な要因を考慮に入れた上で詳細に調査を行い、抑制に努めてください。事業に際して苦情の申し立て等があった場合には真摯に対応してください。
- ・工事に伴う騒音・振動に係る届出が必要な場合は届け出をしてください。なお、届け出を要しない場合でも周辺の生活環境に配慮願います。
- ・方法書に対する意見を受けられた後、実際に如何なる方法で調査を行うか、またその結果について、その都度情報提供を行ってください。



担当：長岡京市環境経済部

環境政策室環境保全担当

TEL:075-955-9685（直通）

FAX:075-951-5410



かしこ暮らしっく

長岡京



八環保第50号  
令和2年2月21日

京都府知事 西脇 隆俊 様

八幡市長 堀口 文昭



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書についての  
環境の保全の見地からの意見について(回答)

令和2年1月27日付け2環管第31号で照会がありました件について、別紙の  
とおり回答いたします。

【担当】

環境経済部 環境保全課  
津田・小久保  
Tel : (075)983-2798 (直)



(別紙)

1 騒音、低周波音及び振動

環境影響評価方法書に記載のとおり、学校・病院・住宅等の環境保全施設の近傍は当然のこと、その他の騒音、低周波音及び振動の影響を及ぼすおそれのある地点・地域についても、以降の手續きにおいて慎重な検討を行い、環境影響の低減を図ってください。

2 動物及び植物

環境影響評価方法書に記載のとおり、男山京都府歴史的な環境保全地域は当然のこと、それ以外の動物及び植物に影響を及ぼすおそれのある地点・地域においても、以降の手續きにおいて慎重な検討を行い、生息及び生育への影響の低減を図ってください。

3 地下水及び水資源

本市水道の水源として、市内に7カ所の取水井があり、また将来の新規取水井設置のための候補地も存在しています。取水井の深さは200mから300mあり、地下トンネル設置が取水施設や水資源へ影響を及ぼさないよう、工法やルートを選定に留意してください。

4 農地

事業詳細等が決定次第、必要に応じて、農業委員会事務局と協議をお願いします。

5 文化財

○表 4-2-2-23 指定文化財（建造物、史跡、名勝、天然記念物）の状況について

→「棟」欄に員数の有無が混在するため、どちらかに統一する必要があります。

→「所在地」欄に記載の有無が混在するため、どちらかに統一する必要があります。

※上記2点において、修正をする場合、「令和元年度八幡市の教育（P79～86）」の

「八幡市内の文化財一覧」【参考1】を参考としてください。

→(P4-210～211)において下記のとおり修正願います。

・「所在地」欄を全て記載するのであれば、国指定建造物の石清水八幡宮本社回廊（楼門西門間）及び石清水八幡宮五輪塔の所在地は八幡高坊に。

・石清水八幡宮西総門～摂社若宮社本殿の「棟」欄に摂社狩尾社本殿を追加。所在地を八幡高坊、橋本狩尾に。

- ・ 正法寺本堂～唐門は府指定建造物ではないため、削除。
- ・ 京都府登録文化財の記載があるため、

◎松花堂の「棟」欄…書院、玄関 ◎内神社本殿を削除。

○図面集の指定文化財の位置図（図-251）について、【参考2】を参考に下記のとおり修正願います。

→凡例の●の説明を国登録から国指定に修正。

→No.484のうち摂社狩尾社本殿は他の建造物とは離れた別場所にあるため、ポイントを追加。

→No.492 内神社本殿を削除。（府登録文化財のため）

→No.493 史跡石清水八幡宮境内とNo.494 史跡松花堂およびその跡には、飛地指定部分があるため、ポイントを追加。

→No.496 名勝松花堂及び書院庭園の位置が異なるため、位置を修正。

○(P4-213)埋蔵文化財包蔵地の指定状況について【参考3】

→表 4-2-2-25 で、八幡市の埋蔵文化財包蔵地の箇所数が「1,339」となっていますが、京都府・市町村共同統合型地理情報システムを参考資料とするならば、「174」となるため、箇所数が最も多いのは八幡市ではありません。

※京都府・市町村共同統合型地理情報システムの遺跡数は、横穴墓や窯跡等といった出土した遺構とその周辺を包括した遺跡とそれぞれの遺構を遺跡として別々にカウントしている場合とそうでない場合が混在しています。

※遺跡の包蔵地数は「令和元年度八幡市の教育」上で「89」としています。それらの中で、遺構等を包括した遺跡とそれぞれの遺構（横穴墓や窯跡等）を遺跡として別々にカウントした場合は、「242」となります。

○埋蔵文化財包蔵地の分布図（図-259）について、【参考4】を参考に修正願います。

○第5章 計画段階環境配慮書における調査、予測及び評価の結果について

→配慮事項の選定、予測といった点で鉄道施設の存在にのみ文化財への影響の恐れがあるとされていますが、線路が設置されることも文化財への影響の恐れがあると考えられるため、その点も配慮事項に組み込むべきです。

※京都府内の発掘調査等の取扱い基準によると、道路や鉄道の工作物等の恒久的な設置は、発掘調査の対象になります。

→調査、予測及び評価の手法の選定並びにその選定理由を見る限りでは、調査の手法が文献調査のみとなっています。埋蔵文化財においては、包蔵地内の工事内容により文化財保護法に基づいた発掘調査を実施する必要があり、予測も発掘調査をしなければわからない場合があります。

この点を踏まえて、表7-2-7(10)に反映していただきたい。



令和元年度  
八幡市の教育



(修復が終わり鮮やかな朱色を取り戻した八角堂)

八幡市教育委員会

## 9 文化財概要

### 八幡市内の文化財一覧

(令和元年5月現在)

#### 国 宝

| 種 別       | 名 称            | 員 数 | 時 代             | 指定年月日     | 所有者又は<br>管 理 者 | 所在地  |
|-----------|----------------|-----|-----------------|-----------|----------------|------|
| 建造物<br>1件 | 石清水八幡宮本社<br>本殿 | 1棟  | 寛永11年<br>(1634) | 平成28年2月9日 | 石清水<br>八幡宮     | 八幡高坊 |
|           | 摂社武内社本殿        | 1棟  |                 |           |                |      |
|           | 瑞籬             | 1棟  |                 |           |                |      |
|           | 幣殿及び舞殿         | 1棟  |                 |           |                |      |
|           | 楼門             | 1棟  |                 |           |                |      |
|           | 東門             | 1棟  |                 |           |                |      |
|           | 西門             | 1棟  |                 |           |                |      |
|           | 廻廊             | 3棟  |                 |           |                |      |

#### 重 要 文 化 財

| 種 別       | 名 称               | 員 数              | 時 代             | 指定年月日       | 所有者又は<br>管 理 者 | 所在地        |
|-----------|-------------------|------------------|-----------------|-------------|----------------|------------|
| 建造物<br>4件 | 石清水八幡宮<br>摂社若宮社本殿 | 1棟               | 江戸前期            | 平成20年12月2日  | 石清水<br>八幡宮     | 八幡高坊       |
|           | 摂社若宮殿社本殿          | 1棟               |                 |             |                |            |
|           | 摂社水若宮社本殿          | 1棟               |                 |             |                |            |
|           | 摂社住吉社本殿           | 1棟               |                 |             |                |            |
|           | 東総門               | 1棟               |                 |             |                |            |
|           | 西総門               | 1棟               |                 |             |                |            |
|           | 北総門               | 1棟               |                 |             |                |            |
|           | 摂社狛尾社本殿           | 1棟               | 慶長6年<br>(1601)  |             |                | 橋本狛尾       |
|           | 石清水八幡宮<br>五輪塔     | 1基               | 鎌倉              | 昭和32年2月19日  | 石清水<br>八幡宮     | 八幡高坊       |
|           | 伊佐家住宅<br>主屋       | 1棟               | 享保19年<br>(1734) | 昭和50年6月23日  | 個人             | 上津屋<br>浜垣内 |
|           | 長蔵                | 1棟               | 明治20年<br>(1887) | 昭和55年12月18日 |                |            |
| 内蔵        | 1棟                | 延享3年<br>(1746)   |                 |             |                |            |
| 東蔵        | 1棟                | 延享3年頃<br>(1746頃) |                 |             |                |            |
| 乾蔵        | 1棟                | 弘化4年<br>(1847)   |                 |             |                |            |

重要文化財(つづき)

| 種別                             | 名称                           | 員数   | 時代              | 指定年月日       | 所有者又は<br>管理者           | 所在地    |
|--------------------------------|------------------------------|------|-----------------|-------------|------------------------|--------|
| 建造物<br>4件                      | 正法寺<br>本堂                    | 1棟   | 寛永7年<br>(1630)  | 昭和59年5月21日  | 正法寺                    | 八幡清水井  |
|                                | 大方丈                          | 1棟   |                 |             |                        |        |
|                                | 唐門                           | 1棟   |                 |             |                        |        |
| 絵画<br>2件                       | 絹本着色如来像                      | 1幅   | (高麗)            | 昭和52年6月11日  | 正法寺                    | 八幡清水井  |
|                                | 絹本着色石清水<br>曼荼羅図              | 1幅   | 鎌倉              | 昭和34年12月18日 | 正法寺<br>(京都国立<br>博物館寄託) |        |
| 彫刻<br>(像内<br>納入品<br>含む)<br>10件 | 木造達磨大師坐像                     | 1軀   | 室町              | 昭和2年4月25日   | 圓福寺                    | 八幡福祿谷  |
|                                | 木造阿弥陀如来立像                    | 1軀   | 鎌倉              | 昭和10年4月30日  | 寿徳院<br>(京都国立<br>博物館寄託) | 八幡山路   |
|                                | 紙本墨書筑前国守<br>庁宣写              | 1通   | 建治元年<br>(1275)  |             |                        |        |
|                                | 紙本墨書仮名消息<br>、詠草、夢記           | 13通  |                 |             |                        |        |
|                                | 木造阿弥陀如来坐像                    | 1軀   | 鎌倉              | 大正6年4月5日    | 正法寺                    | 八幡清水井  |
|                                | 木造元三大師坐像                     | 1軀   |                 | 大正7年9月12日   | 正法寺<br>(京都国立<br>博物館寄託) |        |
|                                | 木造行教律師坐像                     | 1軀   | 平安              | 大正12年8月4日   | 神應寺                    | 八幡西高坊  |
|                                | 木造釈迦如来坐像                     | 1軀   | 正平16年<br>(1361) | 昭和10年4月30日  | 法園寺                    | 八幡源氏垣外 |
|                                | 消息料紙墨書法華經                    | 8巻   | 鎌倉～<br>南北朝      | 昭和10年4月30日  | 法園寺<br>(京都国立<br>博物館寄託) | 八幡源氏垣外 |
|                                | 紙本墨書法華經                      | 8巻   |                 |             |                        |        |
|                                | 紙本墨書梵網經                      | 2巻   |                 |             |                        |        |
|                                | 紙本墨書文永四年<br>行清奉納目錄並二<br>再興文書 | 8通   |                 |             |                        |        |
|                                | 木造薬師如来立像                     | 1軀   | 平安              | 明治34年8月2日   | 薬園寺                    | 八幡森垣内  |
|                                | 木造童形神坐像                      | 4軀   | 平安～<br>鎌倉       | 平成18年6月9日   | 石清水<br>八幡宮             | 八幡高坊   |
| 工芸品<br>1件                      | 石燈籠                          | 1基   | 永仁3年<br>(1295)  | 昭和37年2月2日   | 石清水<br>八幡宮             | 八幡高坊   |
| 書跡<br>典籍<br>4件                 | 類聚国史<br>巻第1、第5               | 2巻   | 嘉禄3年<br>(1227)  | 昭和38年7月1日   | 石清水<br>八幡宮             | 八幡高坊   |
|                                | 石清水八幡宮<br>護国寺略記              | 1巻   | 寛喜4年<br>(1232)  | 平成12年6月27日  |                        |        |
|                                | 大方等大集經                       | 8巻   | 天平12年<br>(740)  | 昭和54年6月6日   | 正法寺<br>(京都国立<br>博物館寄託) | 八幡清水井  |
|                                | 大般若經                         | 577帖 | 奈良              | 昭和11年5月6日   | 圓福寺                    | 八幡福祿谷  |

重要文化財(つづき)

| 種別                        | 名称               | 員数  | 時代                               | 指定年月日      | 所有者又は管理者   | 所在地  |
|---------------------------|------------------|---|----------------------------------|------------|------------|------|
| 美術工芸品<br>古文書<br>2件<br>19件 | 石清水八幡宮文書         | 810巻<br>368冊<br>21帖<br>897通<br>5幅<br>10鋪<br>11顆 | 平安～<br>鎌倉                        | 昭和36年2月27日 | 石清水<br>八幡宮 | 八幡高坊 |
|                           | 石清水八幡宮<br>田中宗清願文 | 2巻  | 貞永元年<br>(1232)<br>天福元年<br>(1233) | 平成11年6月7日  |            |      |

国指定史跡名勝天然記念物

| 種別       | 名称        | 指定面積        | 指定年月日      | 所有者又は管理者         | 所在地                   |
|----------|-----------|-------------|------------|------------------|-----------------------|
| 史跡<br>2件 | 松花堂およびその跡 | 1,557.82㎡   | 昭和32年7月1日  | 石清水<br>八幡宮       | 八幡高坊<br>八幡女郎花         |
|          | 石清水八幡宮境内  | 245,627.63㎡ | 平成24年1月24日 | 石清水<br>八幡宮<br>ほか | 八幡高坊<br>八幡平ノ山<br>八幡大芝 |
| 名勝<br>1件 | 松花堂及び書院庭園 | 4,203.7㎡    | 平成26年10月6日 | 八幡市              | 八幡女郎花                 |

国登録有形文化財

| 種別        | 名称       | 員数 | 時代                                | 登録年月日      | 所有者又は管理者 | 所在地  |
|-----------|----------|----|-----------------------------------|------------|----------|------|
| 建造物<br>3件 | 中村家住宅大歌堂 | 1棟 | 大正6年頃<br>(1917頃)<br>【※大正<br>後期増築】 | 平成24年8月13日 | 個人       | 八幡山柴 |
|           | 中村家住宅上の蔵 | 1棟 | 大正6年<br>(1917)                    |            |          |      |
|           | 中村家住宅表門  | 1棟 | 昭和前期                              |            |          |      |

京都府指定有形文化財

| 種別          | 名称  | 員数              | 時代   | 指定年月日  | 所有者又は<br>管理者           | 所在地   |
|-------------|---|-----------------|--|--|------------------------|-------|
| 建造物<br>5件   | 正法寺<br>小方丈                                  | 1棟              | 江戸前期   | 昭和58年4月15日   | 正法寺                    | 八幡清水井 |
|             | 書院  | 1棟              | 宝永4年<br>(1707)                                       |  |                        |       |
|             | 鐘楼  | 1棟              | 元和7年<br>(1621)                                       |  |                        |       |
|             | 松花堂   | 1棟              | 寛永14年<br>(1637)                                      | 昭和59年4月14日   | 八幡市                    | 八幡女郎花 |
|             | 善法律寺<br>本堂                                  | 1棟              | 江戸前期   | 平成16年3月19日   | 善法律寺                   | 八幡馬場  |
|             | 表門  | 1棟              | 宝暦9年<br>(1759)                                       |  |                        |       |
|             | 御園神社<br>本殿                                  | 1棟              | 元禄14年<br>(1701)                                      | 平成19年3月16日   | 御園神社                   | 上奈良御園 |
|             | 石清水八幡宮<br>摂社石清水社<br>本殿                      | 1棟              | 江戸前期   | 平成21年3月24日   | 石清水<br>八幡宮             | 八幡高坊  |
|             | 摂社石清水社<br>神水舎                               | 1棟              | ・石造部分<br>寛永15年<br>(1638)<br>・木造部分<br>文化12年<br>(1815) |  |                        |       |
|             | 摂社石清水社<br>鳥居                                | 1基              | 寛永13年<br>(1636)                                      |  |                        |       |
| 校倉(宝蔵)      | 1棟  | 江戸中期            |  |  |                        |       |
| 美術工芸品<br>9件 | 木造神像<br>男神像(5軀→)<br>1軀<br>女神像 2軀<br>僧形神像 1軀 | (8軀<br>→)<br>4軀 | 平安~室町  | ( )内、男神像5軀のうち4軀<br>「童形神坐像」平成18年6月9日重要文化財<br>指定により府指定解除 |                        |       |
|             |   |                 |  | 平成10年3月13日   | 石清水<br>八幡宮             | 八幡高坊  |
|             | 木造阿弥陀如来立像                                   | 1軀              | 文暦2年<br>(1235)                                       | 平成23年3月25日   | 宝寿院<br>(山城郷土<br>資料館寄託) | 美濃山大塚 |
|             | 木造阿弥陀如来立像                                   | 1軀              | 弘安8年<br>(1285)                                       | 平成30年3月23日   | 正法寺                    | 八幡清水井 |
|             | 工芸品<br>2件                                   | 鰐口              | 1口   | 元弘2年<br>(1332)   | 昭和60年5月15日             | 神應寺   |
| 雲版          |   | 1面              | 永徳2年<br>(1382)                                       | 昭和61年4月15日   | 本妙寺                    | 八幡城之内 |

京都府指定有形文化財(つづき)

| 所有者又は<br>管理者 | 所在地 | 名称              | 員数     | 時代         | 指定年月日      | 所有者又は<br>管理者       | 所在地   |
|--------------|-----|-----------------|--------|------------|------------|--------------------|-------|
| 正法寺          | 八幡清 | 紺紙金字無量寿経        | 2巻     | 平安         | 平成19年3月16日 | 正法寺<br>(山城郷土資料館寄託) | 八幡清水井 |
|              |     | 紺紙金字観無量寿経       | 1巻     |            |            |                    |       |
|              |     | 紺紙金字阿弥陀経        | 1巻     |            |            |                    |       |
| 八幡市          | 八幡女 | 正法寺文書           | 9,383点 | 鎌倉~<br>明治  | 平成4年4月14日  | 正法寺<br>(山城郷土資料館寄託) | 八幡高坊  |
| 法律寺          | 八幡  | 林家文書            | 1,467点 | 南北朝~<br>明治 | 平成23年3月25日 | 個人<br>(山城郷土資料館寄託)  | 八幡清水井 |
| 聖園神社         | 上奈良 | 石清水八幡宮境内<br>出土品 | 12個    | 江戸時代       | 平成30年3月23日 | 石清水<br>八幡宮         | 八幡東浦  |

京都府指定史跡名勝天然記念物

| 名称     | 指定面積 | 指定年月日                            | 所有者又は<br>管理者 | 所在地        |            |                |
|--------|------|----------------------------------|--------------|------------|------------|----------------|
| 石清水八幡宮 | 八幡   | 狐谷横穴群                            | 1,634㎡       | 昭和58年4月15日 | 京都府        | 美濃山狐谷          |
|        |      | 正法寺庭園                            | 774㎡<br>374㎡ | 平成元年4月14日  | 正法寺        | 八幡清水井<br>八幡式部谷 |
|        |      | 石清水八幡宮御文庫の<br>クスノキ及び<br>神楽殿のクスノキ | 244㎡         | 昭和61年4月15日 | 石清水<br>八幡宮 | 八幡高坊           |

5 軀のうち4軀  
18年6月9日重  
除

京都府登録有形文化財

| 名称                 | 員数 | 時代              | 登録年月日    | 所有者又は<br>管理者 | 所在地        |     |       |
|--------------------|----|-----------------|----------|--------------|------------|-----|-------|
| 石清水八幡宮             | 八幡 | 内神社 本殿          | 1棟       | 江戸中期         | 昭和58年4月15日 | 内神社 | 内里内   |
| 宝寿院<br>(山城郷土資料館寄託) | 美濃 | 松花堂<br>書院<br>玄関 | 1棟<br>1棟 | 江戸前期         | 昭和59年4月14日 | 八幡市 | 八幡女郎花 |
| 正法寺                | 八幡 |                 |          |              |            |     |       |
| 神應寺                | 八幡 |                 |          |              |            |     |       |
| 本妙寺                | 八幡 |                 |          |              |            |     |       |

京都府登録無形民俗文化財

| 名称               | 登録年月日      | 保護団体 | 所在地   |
|------------------|------------|------|-------|
| 御園神社のずいき御輿・天狗・獅子 | 平成19年3月16日 | 上奈良区 | 上奈良御園 |

京都府文化財環境保全地区

| 名称           | 決定年月日      | 所有者又は管理者 | 所在地                     |
|--------------|------------|----------|-------------------------|
| 内神社文化財環境保全地区 | 昭和58年4月15日 | 内神社      | 内里内                     |
| 正法寺文化財環境保全地区 | 平成2年4月17日  | 正法寺      | 八幡清水井<br>八幡式部谷<br>八幡隅田口 |

京都府暫定登録有形文化財

| 種別           | 名称           | 員数 | 登録年月日      | 所有者又は管理者 | 所在地   |
|--------------|--------------|----|------------|----------|-------|
| 美術工芸品<br>22件 | 紙本著色徳川家康像    | 1幅 | 平成29年9月29日 | 正法寺      | 八幡清水井 |
|              | 紙本著色相応院像     | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色仏涅槃図     | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色釈迦十六善神像  | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色地藏菩薩像    | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色十王十本地仏図  | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色伝観経变相図   | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色観音像      | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色釈迦如来像    | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色文殊菩薩像    | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色普賢菩薩像    | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色十八羅漢像 右幅 | 1幅 |            |          |       |
|              | 絹本著色十八羅漢像 左幅 | 1幅 |            |          |       |

美術工芸品  
22件

京都府暫定登録有形文化財(つづき)

| 団体        | 所在  | 名称                 | 員数  | 登録年月日             | 所有者又は管理者 | 所在地   |
|-----------|-----|--------------------|-----|-------------------|----------|-------|
| 良区        | 上奈良 | 木造阿弥陀如来立像          | 1 躯 | 平成 29 年 9 月 29 日  | 正法寺      | 八幡清水井 |
|           |     | 木造阿弥陀如来坐像          | 1 躯 |                   |          |       |
|           |     | 木造観音菩薩坐像           | 1 躯 |                   |          |       |
|           |     | 木造勢至菩薩坐像           | 1 躯 |                   |          |       |
| 伊佐家文書     | 一括  | 平成 29 年 12 月 27 日  | 個人  | 上津屋<br>浜垣内        |          |       |
| 者又は<br>理者 | 所在  | 円筒棺 ヒル塚古墳出土        | 1 点 | 平成 29 年 12 月 27 日 | 八幡市      | 八幡東浦  |
|           |     | 渦巻装飾付剣<br>ヒル塚古墳出土  | 1 口 |                   |          |       |
|           |     | 方格規矩鳥文鏡<br>ヒル塚古墳出土 | 1 面 |                   |          |       |
| 伊佐家和算関係資料 | 一括  | 平成 29 年 12 月 27 日  | 個人  | 上津屋<br>浜垣内        |          |       |

京都府暫定登録有形民俗文化財

| 名称             | 員数   | 登録年月日             | 所有者又は管理者 | 所在地  |
|----------------|------|-------------------|----------|------|
| 神札・護符等版木及び関連用具 | 36 点 | 平成 29 年 12 月 27 日 | 八幡市      | 八幡東浦 |
| 上津屋の川舟         | 1 隻  |                   |          |      |

三法寺 八幡



八幡市指定文化財

| 種別           | 名称        | 員数                    | 時代         | 指定年月日          | 所有者又は<br>管理者 | 所在地        |       |
|--------------|-----------|-----------------------|------------|----------------|--------------|------------|-------|
| 美術工芸品<br>17件 | 絵画<br>5件  | 松鳩図絵馬                 | 1面         | 天明7年<br>(1787) | 昭和61年5月27日   | 石清水<br>八幡宮 | 八幡高坊  |
|              |           | 神応寺障壁画                | 21面        | 江戸初期           | 平成9年11月11日   | 神應寺        | 八幡西高坊 |
|              |           | 絹本著色孔雀図               | 1隻         | 江戸後期           | 平成18年4月4日    | 善法律寺       | 八幡馬場  |
|              |           | 絹本著色行教和尚像             | 1幅         | 天文5年<br>(1536) |              |            |       |
|              |           | 絹本著色僧形八幡像             | 1幅         | 文明5年<br>(1473) |              |            |       |
|              | 彫刻<br>10件 | 木造地藏菩薩立像              | 1軀         | 鎌倉初期           | 昭和61年5月27日   | 世音寺        | 八幡神原  |
|              |           | 木造釈迦如来坐像              | 1軀         | 平安             | 平成8年12月3日    | 念佛寺        | 八幡旦所  |
|              |           | 木造天部形立像<br>(伝帝釈天立像)   | 1軀         | 平安             | 平成8年12月3日    | 西遊寺        | 橋本中ノ町 |
|              |           | 木造矜羯羅童子立像             | 1軀         | 南北朝～<br>室町前期   | 平成13年11月13日  | 神應寺        | 八幡西高坊 |
|              |           | 木造制多迦童子立像             | 1軀         |                |              |            |       |
|              |           | 木造地藏菩薩立像              | 1軀         | 平安後期           | 平成18年4月4日    | 善法律寺       | 八幡馬場  |
|              |           | 木造宝冠阿弥陀<br>如来坐像       | 1軀         | 南北朝            |              |            |       |
|              |           | 木造十一面千手<br>観音立像       | 1軀         | 鎌倉後期           |              |            |       |
|              |           | 木造地藏菩薩坐像<br>(伝八幡大菩薩像) | 1軀         | 平安末期           |              |            |       |
|              |           | 木造不動明王坐像              | 1軀         | 鎌倉             |              |            |       |
|              |           | 木造愛染明王坐像              | 1軀         | 鎌倉             |              |            |       |
|              | 古文書<br>1件 | 本妙寺文書                 | 40通        | 室町～<br>江戸      | 平成8年6月11日    | 本妙寺        | 八幡城之内 |
| 考古資料<br>1件   | 西山廃寺出土品   | 一括                    | 白鳳～<br>南北朝 | 昭和61年5月27日     | 八幡市<br>教育委員会 | 男山松里       |       |



指定文化財の位置図

凡例

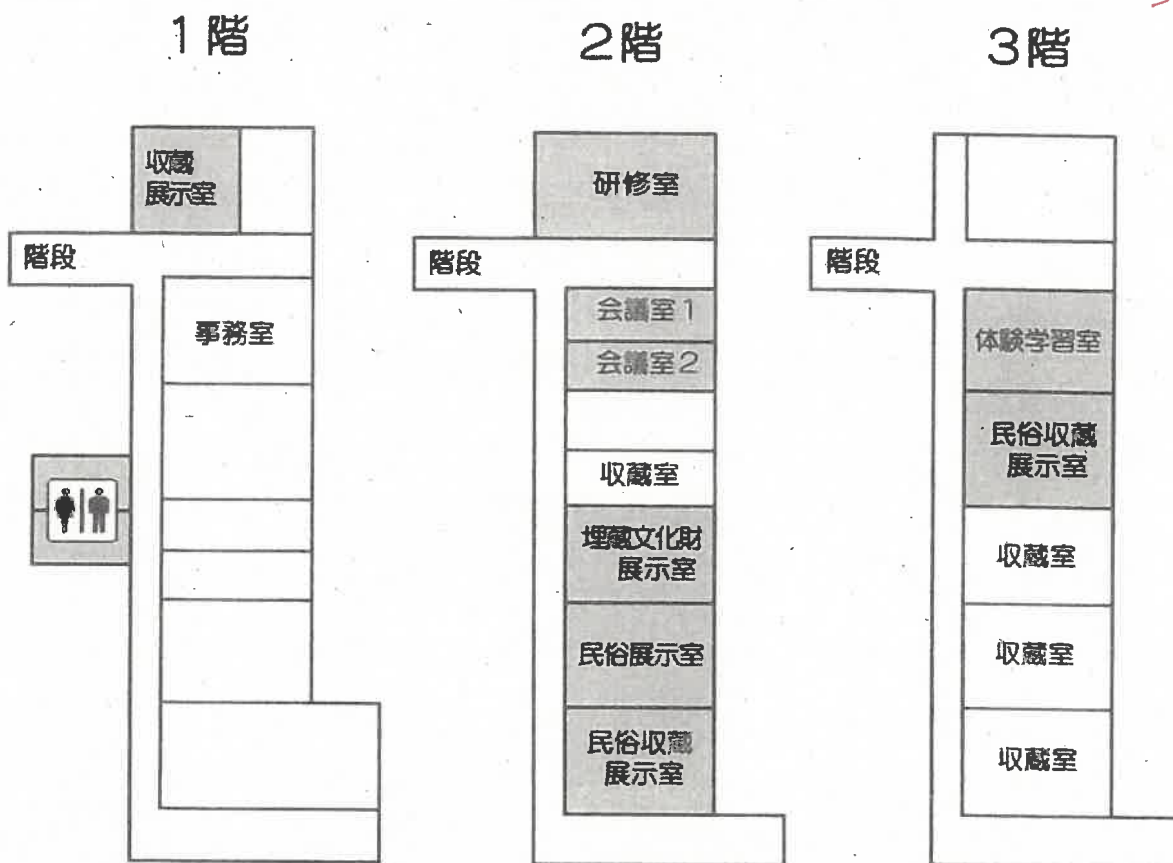
- 建造物、国指定
- 建造物、府指定
- 建造物、市町指定
- 伝統的建造物群保存地区
- ▲ 史跡、国指定
- △ 史跡、府指定
- ▲ 史跡、市町指定
- 名勝、国指定
- 名勝、府指定
- 名勝、市町指定
- 天然記念物、国指定
- 天然記念物、府指定
- 天然記念物、市町指定

対象事業実施区域

府県境 市区町境

資料：  
 「京都府内の文化財」（令和元年8月現在、京都府ホームページ）  
 「南丹市教育委員会～文化財一覧」  
 「京都市内の文化財」（令和元年8月現在、南丹市教育委員会ホームページ）  
 「京都市内の文化財体系一覧と京都市指定・登録文化財」  
 「文化財」（令和元年8月現在、京都市ホームページ）  
 「宇治市の文化財」（令和元年8月現在、向日市ホームページ）  
 「久御山町文化財」（令和元年8月現在、向日市ホームページ）  
 「久御山町都市計画」（令和元年8月現在、向日市ホームページ）  
 「京都府内の文化財」（令和元年8月現在、京都府ホームページ）  
 「京都市内の文化財」（令和元年8月現在、京都市ホームページ）  
 「伝統的建造物群保存地区」（令和元年8月現在、京都市ホームページ）  
 「宇治市の文化財」（令和元年8月現在、向日市ホームページ）  
 「久御山町文化財」（令和元年8月現在、向日市ホームページ）  
 「京都市内の文化財」（令和元年8月現在、京都市ホームページ）  
 「京都府内の文化財」（令和元年8月現在、京都府ホームページ）





市内遺跡一覧

| 番号 | 名称         | 種別    | 所在地           | 遺跡の概要   | 出土品  | 立地  | 時代     | 現状 | 写真 |
|----|------------|-------|---------------|---|--|-----|--------|----|----|
| 1  | 御幸橋遺跡      | 古墳    | 八幡            | 御幸橋の西2本目橋脚の下  | 須恵器横瓶、木棺破片                                   | 平地  | 古墳     | 全壊 |    |
| 2  | 橋本経塚       | 経塚    | 橋本北ノ町         | 一字一石経塚  | 一字一石経石                                       | 平地  | 室町     |    |    |
| 3  | 鳩ヶ峰経塚      | 経塚    | 八幡大谷          |   |  | 山頂  | 平安後期   |    |    |
|    | 1 鳩ヶ峰1号経塚  | 経塚    | 八幡大谷          |   | 常滑壺、瓦経、刀剣                                    | 山頂  | 平安後期   |    |    |
|    | 2 鳩ヶ峰2号経塚  | 経塚    | 八幡大谷          | 鳩ヶ峰山頂   | 銅鑄製鍍金経筒(永久4年銘)                               | 山頂  | 平安後期   |    |    |
| 4  | 木津川河床遺跡    | 集落    | 八幡、川口、下奈良、上奈良 | 標高10mの木津川河川敷他京都市境 東西4700×南北2500m 竪穴住居・貯蔵穴・掘立柱建物・溝・土坑・井戸、1982~86・89・91・94・98~2002・04・06・07・11・12・13年調査 | 弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、陶磁器、石器(石斧)、銭貨、金環、滑石製紡錘車、瓦、刀子 | 平地  | 弥生~近世  |    |    |
| 5  | 井関経塚       | 経塚    | 下奈良井関         |   | 磁器   | 平地  | 中世     | 完存 |    |
| 6  | 石不動古墳      | 前方後円墳 | 八幡石不動         | 全長88m、後円部径60m、同高8m、前方部幅35m、同高5m、葺石・埴輪・粘土柳2基、1943・81年調査  | 画文帯神獸鏡、石釧、勾玉、管玉、小玉、粟玉、短甲、劍、刀、鏃、刀子、斧          | 丘陵頂 | 古墳前期後半 | 半壊 |    |
| 7  | 西山廃寺(足立寺跡) | 寺院跡   | 男山長沢          | 丘陵南斜面、東西30×南北50m、塔(一辺5.2m)、金堂、築地、塔心礎移築保存 1968・71年調査   | 瓦、土師器、須恵器、瓦器、緑釉陶器、輸入磁器、近世陶磁器、鉄釘、宋銭、磚仏、戲画瓦    | 丘陵腹 | 奈良~中世  | 全壊 | ①  |

| 番号 | 名称                | 種別    | 所在地                   | 遺跡の概要  | 出土品  | 立地  | 時代              | 現状 | 写真 |
|----|-------------------|-------|-----------------------|--|--|-----|-----------------|----|----|
| 8  | 西山瓦窯跡<br>(足立寺瓦窯跡) | 瓦窯    | 西山和気                  | 丘陵南斜面 西山廃寺の西南、ロストル式平窯、長 3.4×幅 1.9m、窯体移築、1971年発掘  | 瓦  | 丘陵腹 | 奈良              | 全壊 |    |
| 9  | 式部谷遺跡             | 銅鐸出土地 | 男山指月                  | 昭和 37 年土取中発見、付近で弥生後期土器出土   | 突線紐式 6 区画袈裟禪文銅鐸、弥生土器   | 丘陵腹 | 弥生              | 消滅 |    |
| 10 | 茶臼山古墳             | 前方後方墳 | 男山笹谷                  | 全長 50m、後方部一辺 33m、同高 5m、前方部幅 10m、同高 3m、葺石・埴輪列、竪穴式石室内舟形石棺 1915・68年調査                           | 石釧、刀、鏃、埴輪 (円、形象) 和同開弥、金箔   | 丘陵頂 | 古墳前期後半          | 消滅 | ②  |
| 11 | 西車塚古墳             | 前方後円墳 | 八幡大芝                  | 全長 120m、後円部径 60m、同高 8m、前方部幅 60m、同高 5m、3 段築、葺石埴輪列、墳丘西側掘割、竪穴式石室、後円部頂に八角堂 1902・94・99年調査         | 三角縁神獸鏡、盤龍鏡、画文帯神獸鏡、仿製六獣鏡、仿製規矩鏡、鏃形石、車輪石、石釧、滑石釧、碧玉、合子、勾玉、管玉、ガラス小玉、水晶丸玉、刀剣、鉄斧、円筒埴輪 | 台地  | 古墳前期後半          | 完存 | ③  |
| 12 | 東車塚古墳             | 前方後円墳 | 八幡女郎花                 | 史跡松花堂庭園内、前方部削平、後円部築山として利用、推定全長 90m、後円部径 50m、前方部幅 30m、葺石・埴輪列、粘土槨(後円部)、木棺直葬?(前方部) 1897・2000年調査 | 内行花文鏡、三角縁神獸鏡、仿製龍鏡、仿製六獣鏡、硬玉、勾玉、素環頭大刀、刀剣、斧、鏃、甲冑                                  | 平地  | 古墳前期後半<br>~中期前半 | 半壊 |    |
| 13 | 志水廃寺              | 寺院    | 八幡月夜田                 | 東西 150×南北 170m、瓦積基壇方 10m 以上、1977、80、2006年調査  | 瓦類、鬼面文軒丸瓦、土師器、須恵器、黒色土器   | 丘陵裾 | 奈良~平安中期         | 半壊 | ④  |
| 14 | 志水瓦窯              | 瓦窯    | 八幡中ノ山                 | 1996・97・98年調査  | 瓦(平瓦・丸瓦)   | 丘陵腹 | 奈良              |    |    |
|    | 1 志水 1 号窯         | 瓦窯    | 八幡中ノ山                 | 丘陵南斜面、地下式有階段式登窯、全長 5.2×幅 1.4m、志水廃寺所用瓦を焼成   | 丸瓦、平瓦、土師器  | 丘陵腹 | 奈良              | 完存 | ⑤  |
| 15 | 中ノ山遺跡             | 散布地   | 男山弓岡、男山石城、男山吉井        | 東西 170×南北 210m   | 弥生土器、土師器、円筒埴輪、瓦(丸、平)   | 丘陵腹 | 弥生~奈良           | 消滅 |    |
| 16 | 幣原遺跡              | 集落    | 男山竹園、男山松里、八幡福祿谷       | 東西 280×南北 350m、竪穴住居 1968・99年調査   | 弥生土器、石匙、土師器、須恵器  | 丘陵腹 | 弥生後期~古墳前期       | 消滅 |    |
| 17 | 長谷遺跡              | 散布地   | 男山竹園、男山香呂             | 東西 360×南北 300m   | 土師器、瓦器   | 丘陵頂 | 古墳~中世           | 消滅 |    |
| 18 | 南山遺跡              | 集落    | 八幡安居塚、八幡南山            | 東西 260×南北 150m、竪穴住居 1986・93年調査   | 弥生土器、土師器   | 丘陵腹 | 弥生後期~古墳前期       | 半壊 |    |
| 19 | 南山古墳群             | 古墳    | 男山吉井、八幡安居塚、八幡福祿谷、八幡備前 |  |  | 丘陵腹 | 古墳              | 消滅 |    |
|    | 1 南山 1 号墳         | 古墳    | 男山吉井                  | 円墳   |  | 丘陵腹 | 古墳              | 全壊 |    |
|    | 2 南山 2 号墳         | 古墳    | 男山吉井                  | 円墳   |  | 丘陵腹 | 古墳              | 全壊 |    |
|    | 3 南山 3 号墳         | 古墳    | 八幡安居塚                 | 円墳   |  | 丘陵腹 | 古墳              | 全壊 |    |
|    | 4 南山 4 号墳         | 古墳    | 八幡福祿谷                 | 円墳   |  | 丘陵腹 | 古墳              | 全壊 |    |
|    | 5 南山 5 号墳         | 古墳    | 八幡福祿谷                 | 円墳   | 箱式石棺?  | 丘陵頂 | 古墳              | 全壊 |    |
|    | 6 南山 6 号墳         | 古墳    | 八幡備前                  |  |  | 丘陵腹 | 古墳              | 消滅 |    |
|    | 7 南山 7 号墳         | 古墳    | 八幡備前                  | 方墳、1997年調査   | 須恵器、鉄製品  | 丘陵腹 | 古墳中~後期          | 消滅 |    |

| 番号          | 名称                  | 種別    | 所在地                                   | 遺跡の概要  | 出土品  | 立地         | 時代              | 現状            | 写真 |
|-------------|---------------------|-------|---------------------------------------|--|--|------------|-----------------|---------------|----|
| 20          | ヒル塚古墳               | 古墳    | 美濃山ヒル塚                                | 方墳、一辺 52m 以上、高 7.5m、3段築、葺石、埴輪列、粘土槨、埴輪円筒棺 1989・2002 年調査   | 須恵器、方格規矩鏡、鏡片、銅製飾り金具、鉄槍、鉄刀、鉄剣、鉄鏃、鉄製農具類、弥生土器、土師器皿、銭貨、鉄製武器、円筒棺                | 平地         | 古墳前期末           | 半壊            | ⑥  |
| 21          | 西二子塚古墳              | 古墳    | 美濃山西ノ口                                | 円墳、葺石、埴輪列、礫床、1912 年調査  | 直刀、鉄斧頭、土師器、須恵器、練玉、砥石、埴輪  | 丘陵腹        | 古墳中期            | 消滅            |    |
| 22          | 東二子塚古墳              | 古墳    | 美濃山幸水                                 | 円墳、葺石、埴輪、礫床、1919 年発掘 80・90 年調査   | 仿製獣形鏡、鏃、直刀、須恵器、埴輪  | 丘陵腹        | 古墳中期            | 全壊            |    |
| 23          | 金右衛門垣内遺跡<br>(井ノ元遺跡) | 集落    | 美濃山井ノ元                                | 弥生時代中期拠点集落の可能性。1984 年発掘  | ナイフ形石器、弥生土器、石包丁、石斧、石鏃、石錐、磨製石剣、磨製石鏃、土製紡錘車、石製模造品(勾玉、有孔円板)、管玉、管玉未成品、須恵器       | 台地         | 弥生中期<br>~<br>古墳 | 完存            |    |
| 24          | 美濃山遺跡               | 集落    | 美濃山井ノ元、美濃山野神、美濃山狐谷、美濃山中尾、美濃山本郷、美濃山出島他 | 壺棺、弥生中~後期の土坑・溝、古墳時代の円筒棺・土坑墓、方形周溝遺構、旧本郷・井ノ元・狐谷遺跡 1982・2004・07・10 年調査                            | 弥生土器、土師器、須恵器、埴輪、陶器、石器  | 台地         | 弥生中期<br>~<br>奈良 | 完存<br>~<br>半壊 |    |
| 25          | 柿谷古墳                | 古墳    | 内里柿谷                                  | 円墳、直径 20m、高さ 5m 木棺直葬・土器棺、2010 年調査  | 須恵器、土師器、陶磁器、鉄製品、石器、石造五輪塔部品   | 丘陵腹        | 古墳後期            | 全壊            |    |
| 26          | 王塚古墳                | 古墳    | 美濃山大塚                                 | 大正 4(1915)年に墳丘北西の主体部(粘土槨長 7.3×幅 1.3m)発掘。後円部墳丘径 62m、古墳全長 76m 以上の前方後円墳。段築、葺石 1915・2005・06・08 年調査 | 内行花文鏡、二神二獸鏡、仿製内行花文鏡、仿製規矩文鏡、仿製半円方形帶神獸鏡、仿製盤竜鏡、仿製神獸鏡、衝角付冑、短甲、刀、剣、鏃、斧、ガラス小玉、埴輪 | 丘陵稜        | 古墳中期<br>中頃      | 半壊            | ⑦  |
| 27          | 美濃山横穴群              | 横穴墓   | 美濃山大塚                                 | 丘陵東斜面、6 基以上、1927 年調査   | 須恵器、金属   | 丘陵腹        | 古墳後期<br>後半      | 完存            |    |
|             | 1 美濃山 1 号横穴         | 横穴墓   | 美濃山大塚                                 | 東向、全長 3.1m、奥壁幅 1.8m、27 年発掘   | 金環、切子玉、刀子、須恵器、土師器  | 丘陵腹        | 古墳後期<br>後半      | 完存            |    |
|             | 2 美濃山 2 号横穴         | 横穴墓   | 美濃山大塚                                 | 1 号横穴の南東向  |  | 丘陵腹        | 古墳後期<br>後半      | 完存            |    |
|             | 3 美濃山 3 号横穴         | 横穴墓   | 美濃山大塚                                 | 2 号横穴の南東向  |  | 丘陵腹        | 古墳後期<br>後半      | 完存            |    |
|             | 4 美濃山 4 号横穴         | 横穴墓   | 美濃山大塚                                 | 3 号横穴の南東向  |  | 丘陵腹        | 古墳後期<br>後半      | 完存            |    |
|             | 5 美濃山 5 号横穴         | 横穴墓   | 美濃山大塚                                 | 南東向  |  | 丘陵腹        | 古墳後期<br>後半      | 完存            |    |
| 6 美濃山 6 号横穴 | 横穴墓                 | 美濃山大塚 | 東向、全長 2.8m、玄室長 2.2×幅 2.3m             |  | 丘陵腹  | 古墳後期<br>後半 | 完存              |               |    |
| 28          | 小塚古墳                | 古墳    | 美濃山出島                                 | 円墳又は墳丘削平   |  | 台地         | 古墳              | 全壊            |    |
| 29          | 美濃山鹿寺               | 寺院    | 美濃山古寺                                 | 礎石・掘立併用の中心建物、掘立・総柱建物、区画溝、鍛冶炉、1977・99~2003・11 年調査   | 瓦類、須恵器、土師器、覆鉢形土製品、奈良三彩瓶、ヒサゴ形土製品  | 台地         | 奈良              | 半壊            | ⑧  |
| 30          | 荒坂古墳                | 古墳    | 内里女谷                                  | 円墳又は横穴、1969 年土取り工事中須恵器出土   | 須恵器(坏、坏蓋、高坏、壺等)  | 丘陵稜        | 古墳後期            | 全壊            |    |

| 番号        | 名称             | 種別  | 所在地                 | 遺跡の概要   | 出土品                       | 立地  | 時代      | 現状 | 写真 |
|-----------|----------------|-----|---------------------|---|---------------------------|-----|---------|----|----|
|           | 女谷・荒坂横穴群       | 横穴墓 | 美濃山御毛通、美濃山荒坂、内里女谷 他 | 京田辺市境<br>1993、2000～02、09～10、15～16年調査          | 土師器、須恵器、瓦                 | 丘陵腹 | 古墳後期～飛鳥 |    | ⑨  |
| 31<br>荒坂A | 1 荒坂 A-1 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 丘陵南東斜面、東向、全長 6.5m×幅 2.0m                      |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 2 荒坂 A-2 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 全長 3.9m 玄室幅 2.8m                              |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 3 荒坂 A-3 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 全長 7.4m×幅 2.1m                                |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 4 荒坂 A-4 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 玄室天井陥没  |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 5 荒坂 A-5 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没  |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 6 荒坂 A-6 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没  |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 7 荒坂 A-7 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没  |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 8 荒坂 A-8 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没  |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 9 荒坂 A-9 号横穴   | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 東向、今池西側大谷川西側丘陵上                               |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 10 荒坂 A-10 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 東向、今池西側大谷川西側丘陵上                               |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 11 荒坂 A-11 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 東向、今池西側大谷川西側丘陵上                               |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 12 荒坂 A-12 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 東向、玄室 2.8m、今池西側大谷川西側丘陵上、2012～13 調査により重複し、欠番扱い |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 13 荒坂 A-13 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 玄室天井一部陥没、今池西側大谷川西側丘陵上、2012～13 調査により重複し、欠番扱い   |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 14 荒坂 A-14 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 今池西側大谷川西側丘陵上、2012～13 調査により重複し、欠番扱い            |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 15 荒坂 A-15 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没、今池西側大谷川西側丘陵上、2012～13 調査により重複し、欠番扱い       |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 16 荒坂 A-16 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没、今池西側大谷川西側丘陵上                             |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 17 荒坂 A-17 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 天井陥没、今池西側大谷川西側丘陵上                             |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 18 荒坂 A-18 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 近世導水施設 1993 年試掘、99 年発掘                        |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    | 消滅 |    |
|           | 19 荒坂 A-19 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 全長 2m 1993 年試掘                                |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 20 荒坂 A-20 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 1993 年試掘、玄室長 3.0m                             |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 21 荒坂 A-21 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 1993 年試掘、玄室長 3.0m                             |                           | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 22 荒坂 A-22 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 1993 年試掘、天井崩落、玄室長 3.0m 以上                     | 須恵器、土師器                   | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 23 荒坂 A-23 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2002 年発掘、全長 5.3m 以上、玄室長 2.1m                  | 須恵器、土師器                   | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 24 荒坂 A-24 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2002 年発掘、全長 8.2m 以上、玄室長 2.8m                  | 須恵器、土師器                   | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 25 荒坂 A-25 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2012 年発掘、全長 5.6m 以上、玄室長 2.6m                  | 須恵器、土師器、鉄釘、刀子             | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 26 荒坂 A-26 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2012 年発掘、全長 9.8m 以上、玄室長 3.6m                  | 須恵器、土師器、鉄釘、刀子、耳輪、白玉、人骨    | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 27 荒坂 A-27 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2012 年発掘、全長 9.0m 以上、玄室長 3.0m                  | 須恵器、鉄釘、鉄製品、耳輪             | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 28 荒坂 A-28 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2012 年発掘、全長 15.7m 以上、玄室長 5.5m                 | 須恵器、土師器、鉄鏃、鉄刀、不明鉄製品、耳輪、人骨 | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |
|           | 29 荒坂 A-29 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂               | 2012 年発掘、全 9.4m、玄室長 2.5m                      | 須恵器、土師器、鉄釘、刀子、耳輪、人骨       | 丘陵腹 | 古墳後期    |    |    |

| 番号 | 名称          | 種別  | 所在地         | 遺跡の概要                      | 出土品        | 立地                                 | 時代                     | 現状  | 写真   |    |
|----|-------------|-----|-------------|----------------------------|------------|------------------------------------|------------------------|-----|------|----|
| 31 | 荒坂 A        | 30  | 荒坂 A-30 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 11.6m 以上、玄室長 4.2m      | 須恵器、土師器、鉄鏃             | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 31  | 荒坂 A-31 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 15.7m 以上、玄室長 5.8m      | 須恵器、土師器、鉄鏃、鉄刀、刀子、鏝、人骨  | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 32  | 荒坂 A-32 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 14.0m、玄室長 4.2m         | 須恵器、土師器、鉄釘、楔、人骨        | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 33  | 荒坂 A-33 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 9.5m 以上、玄室長 2.9m       | 須恵器、土師器、鉄釘、耳輪          | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 34  | 荒坂 A-34 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 13.0m 以上、玄室長 5.4m、石棺   | 須恵器、土師器、鉄鏃、不明鉄製品、耳輪、人骨 | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 35  | 荒坂 A-35 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 12.4m、玄室長 4.0m         | 須恵器、土師器、鉄鏃、鉄刀、耳輪、人骨    | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 36  | 荒坂 A-36 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 10.9m、玄室長 2.2m         | 須恵器、土師器                | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 37  | 荒坂 A-37 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 9.4m、玄室長 2.7m          | 須恵器、土師器、鉄釘、不明鉄製品、耳輪    | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 38  | 荒坂 A-38 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 14.5m、玄室長 3.2m         | 須恵器、土師器、鉄鏃、鉄釘、不明鉄製品    | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 39  | 荒坂 A-39 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 10.3m、玄室長 2.8m         | 須恵器、土師器                | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 40  | 荒坂 A-40 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 11.4m、玄室長 2.5m         | 須恵器                    | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 41  | 荒坂 A-41 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 14.3m、玄室長 2.9m         | 須恵器、刀子、耳輪、人骨           | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 42  | 荒坂 A-42 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 13.6m、玄室長 3.1m         | 須恵器、人骨                 | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 43  | 荒坂 A-43 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2012 年発掘、全長 12.3m、玄室長 3.3m         | 須恵器、土師器、耳輪、人骨          | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 44  | 荒坂 A-44 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 南向、未調査                             |                        | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 45  | 荒坂 A-45 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2016 年発掘、墓道のみ調査                    |                        | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 46  | 荒坂 A-46 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2016 年発掘、墓道のみ調査                    |                        | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 47  | 荒坂 A-47 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2016 年発掘、墓道のみ調査                    |                        | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 48  | 荒坂 A-48 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2016 年発掘、玄室長 3.1m、玄室のみ遺存           | 須恵器                    | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
|    |             | 49  | 荒坂 A-49 号横穴 | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 2016 年発掘、全長 6.5m、玄室長 4.0m          | 遺物等なし                  | 丘陵腹 | 古墳後期 |    |
| 50 | 荒坂 A-50 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂       | 2016 年発掘、全長 7.2m、玄室長 4.0m  | 遺物等なし      | 丘陵腹                                | 古墳後期                   |     |      |    |
| 51 | 荒坂 A-51 号横穴 | 横穴墓 | 美濃山荒坂       | 2016 年発掘、全長 13.2m、玄室長 2.9m | 須恵器、土師器、人骨 | 丘陵腹                                | 古墳後期                   |     |      |    |
| 31 | 荒坂 B        | 1   | 荒坂 B-1 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘、全長 18.0m、玄室長 2.8m    | 須恵器、土師器、刀子             | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 2   | 荒坂 B-2 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘、磔床 全長 10.6m、玄室長 2.1m | 須恵器、土師器、馬具、鉄製武器、刀子、人骨  | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 3   | 荒坂 B-3 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘、磔床 全長 11.4m、玄室長 3.8m | 須恵器、土師器、鉄鏃、刀子、鉄釘、石突    | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 4   | 荒坂 B-4 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘 全長 18.7m、玄室長 4.6m    | 須恵器、土師器                | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 5   | 荒坂 B-5 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘、磔床 全長 13.3m、玄室長 2.4m | 須恵器、土師器、玉類、鉄製武器、円筒埴輪   | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 6   | 荒坂 B-6 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘 全長 21.3m、玄室長 3.3m    | 須恵器                    | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 7   | 荒坂 B-7 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘 全長 16.7m、玄室長 2.4m    | 須恵器、土師器                | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 8   | 荒坂 B-8 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘 全長 8.0m、玄室長 4.1m     | 須恵器、刀子                 | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |
|    |             | 9   | 荒坂 B-9 号横穴  | 横穴墓                        | 美濃山荒坂      | 1999~2001 年発掘 全長 7.4m 以上、玄室長 3.4m  | 須恵器                    | 丘陵腹 | 古墳後期 | 消滅 |

| 番号            | 名称            | 種別    | 所在地                          | 遺跡の概要   | 出土品                                  | 立地   | 時代   | 現状 | 写真 |
|---------------|---------------|-------|------------------------------|---|--------------------------------------|------|------|----|----|
| 31<br>荒坂B     | 10 荒坂 B-10号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 17.0m 以上、玄室長 4.0m              | 須恵器、土師器、<br>耳環、刀子、鉄製<br>武器           | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 11 荒坂 B-11号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 14.9m、玄室長 3.6m                 | 須恵器、土師器、<br>刀子、鉄製武器                  | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 12 荒坂 B-12号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘 全長<br>11.8m 以上、玄室長 3.3m              | 須恵器、土師器、<br>刀子                       | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 13 荒坂 B-13号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘、礫床<br>全長 12.7m 以上、玄室長 4.5m           | 須恵器、土師器、<br>鉄鏃                       | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 14 荒坂 B-14号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘 全長<br>13.3m 以上、玄室長 3.5m              | 土師器、ミニチュ<br>ア土器、ガラス<br>玉、耳環、鉄製武<br>器 | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 15 荒坂 B-15号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 8.2m 以上、玄室長 3.1m               | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 16 荒坂 B-16号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 9.1m 以上、玄室長 4.5m               | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 17 荒坂 B-17号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 12.2m、玄室長 4.4m                 | 須恵器、土師器、<br>鉄鏃、刀子                    | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 18 荒坂 B-18号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘 全長<br>12.7m 以上、玄室長 3.4m              | 須恵器、土師器、<br>刀子、人骨                    | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 19 荒坂 B-19号横穴 | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 9.5m 以上、玄室長 3.4m               | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
| 20 荒坂 B-20号横穴 | 横穴墓           | 美濃山荒坂 | 1999~2001年発掘、<br>墓道長 3.9m 以上 |   | 丘陵腹                                  | 古墳後期 | 消滅   |    |    |
| 荒坂C           | 1 荒坂 C-1号横穴   | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 13.1m                          | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 2 荒坂 C-2号横穴   | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999~2001年発掘<br>全長 13.3m                          | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
| 女谷A           | 1 女谷 A-1号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         | 南向、羨道長 4.0m、幅 1.5、玄<br>室長 3.5m、幅 2.0m             |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 2 女谷 A-2号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         | 東向  |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 3 女谷 A-3号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         | 東向  |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 4 女谷 A-4号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         | 北向  |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 5 女谷 A-5号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         |   |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 6 女谷 A-6号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         |   |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 7 女谷 A-7号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         |   |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 8 女谷 A-8号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         |   |                                      | 丘陵腹  | 古墳後期 |    |    |
|               | 9 女谷 A-9号横穴   | 横穴墓   | 内里女谷                         | 2002年発掘、検出長 1m                                    | なし                                   | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 10 女谷 A-10号横穴 | 横穴墓   | 内里女谷                         | 2002年発掘、検出長 0.9m                                  | なし                                   | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
| 女谷B           | 1 女谷 B-1号横穴   | 横穴墓   | 美濃山荒坂                        | 1999、2000年発掘、<br>全長 13.3m、玄室長 4.8m                | 須恵器、土師<br>器、鉄鏃、耳環、<br>瓦器、黒色土<br>器、人骨 | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 2 女谷 B-2号横穴   | 横穴墓   | 美濃山女谷                        | 1999、2000年発掘<br>全長 14.0m、墓道長 10.85m、<br>玄室長 3.1m  | 須恵器、鉄釘、<br>石鏃                        | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 3 女谷 B-3号横穴   | 横穴墓   | 美濃山女谷                        | 1999、2000年発掘<br>全長 13.9m 以上、<br>玄室長 3.0m          | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 4 女谷 B-4号横穴   | 横穴墓   | 美濃山女谷                        | 1999、2000年発掘<br>全長 11.0m、墓道長 8.85m 玄<br>室長 2.9m   | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 5 女谷 B-5号横穴   | 横穴墓   | 美濃山女谷                        | 1999、2000年発掘<br>全長 10.2m、玄室長 3.6m<br>墓道長 6.55m    | 須恵器、土師器、<br>鉄鏃                       | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 6 女谷 B-6号横穴   | 横穴墓   | 美濃山女谷                        | 1999、2000年発掘 全長<br>12.3m、玄室長 4.2m 以上              | 須恵器、土師器                              | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |
|               | 7 女谷 B-7号横穴   | 横穴墓   | 美濃山女谷                        | 1999、2000年発掘<br>全長 5.9m 以上、<br>墓道長 2.05m、玄室長 3.8m | 須恵器、土師器、<br>瓦器                       | 丘陵腹  | 古墳後期 | 消滅 |    |



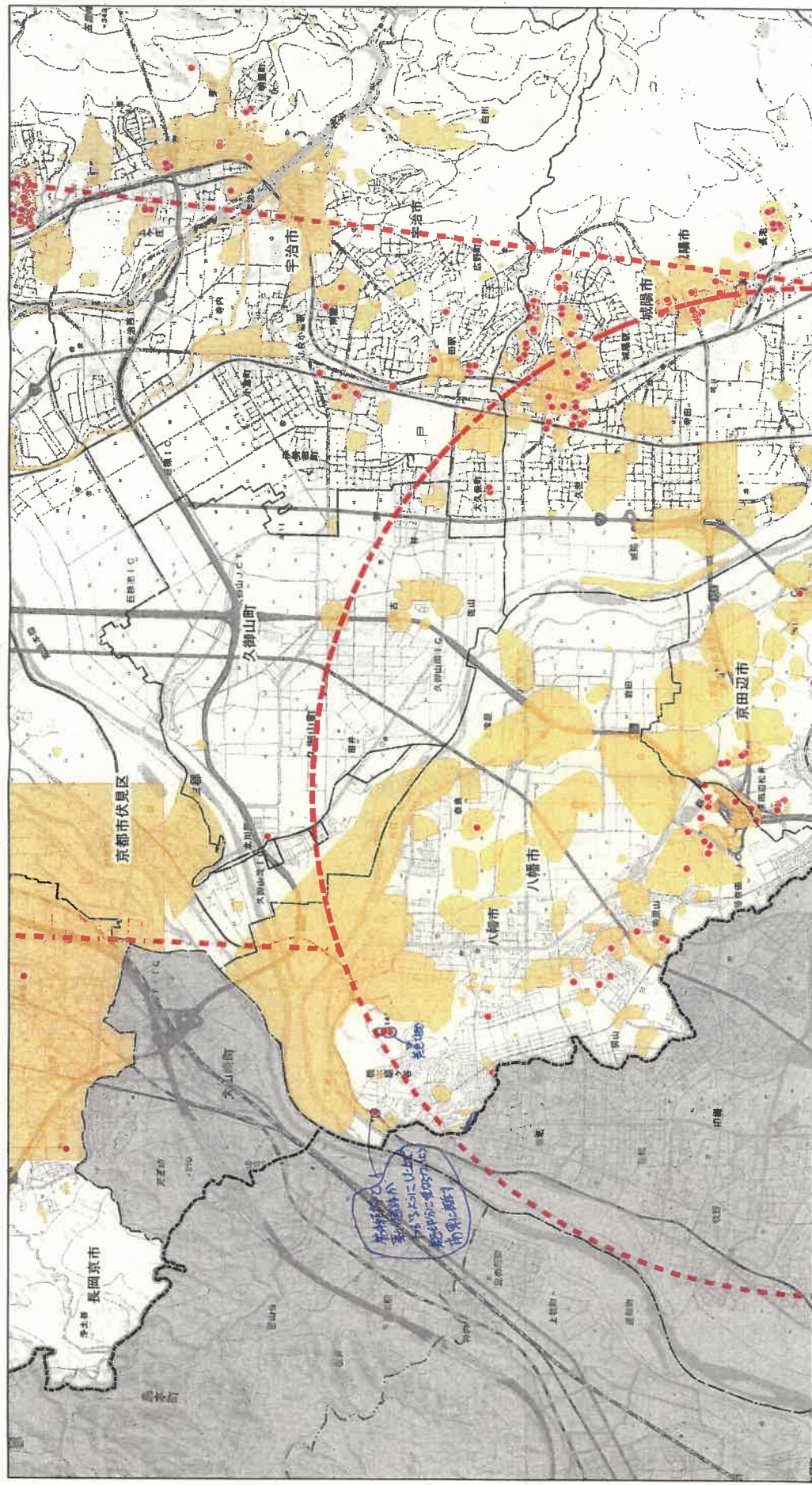
| 番号           | 名称             | 種別           | 所在地   | 遺跡の概要  | 出土品   | 立地               | 時代          | 現状   | 写真 |  |
|--------------|----------------|--------------|-------|--|---|------------------|-------------|------|----|--|
| 女谷 B         | 8 女谷 B-8 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 7.8m 以上、墓道長 3.3m、玄室長 2.8m     | 須恵器、鉄刀、鞘金具、足金具、鏝、鉄釘                           | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 9 女谷 B-9 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 10.9m、墓道長 7.25m、玄室長 2.7m      | 須恵器、土師器、耳環、刀子、人骨、朝顔形埴輪                        | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 10 女谷 B-10 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 9.6m、墓道長 6.2m、玄室長 2.3m        | 須恵器、土師器                                       | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 11 女谷 B-11 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 9.7m、墓道長 5.2m、玄室長 3.6m        | 須恵器、土師器、耳環、刀子、人骨、黒色土器                         | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 12 女谷 B-12 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 13.2m、墓道長 8.75m、玄室長 4.4m      | 須恵器、刀子、楯状鉄製品、人骨、土師器、黒色土器、銅銭                   | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 13 女谷 B-13 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 12.9m、墓道長 8.7m、玄室長 4.2m       | 須恵器、土師器、刀子、耳環                                 | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 14 女谷 B-14 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 11.8m、墓道長 7m 程度、玄室長 3.5m      | 須恵器、土師器、銅銭                                    | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 15 女谷 B-15 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999、2000 年発掘。全長 8.5m 以上、墓道長 5.95m 以上、玄室長 2.5m | 須恵器、土師器、瓦、人骨                                  | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 16 女谷 B-16 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2002 年発掘。全長 12.9m、墓道長 9.25m、玄室長 3.7m           | 須恵器、耳環、人骨、刀子                                  | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 17 女谷 B-17 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2002 年発掘。全長 12.5m、墓道長 8.6m、玄室長 3.9m            | 須恵器、土師器、刀子、鉄鏃、耳環、白玉、人骨                        | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 18 女谷 B-18 号横穴 | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2002 年発掘。墓道長 7.9m、全長 11.1m、玄室長 3.2m            | 須恵器、土師器、胡ろく金具、鉄鏃、鉄製品、耳環                       | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
|              | 31<br>女谷 C     | 1 女谷 C-1 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 11.6m、墓道長 7.55m、玄室長 4.0m     | 須恵器、土師器、鉄刀、耳環    | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
|              |                | 2 女谷 C-2 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 9.3m、墓道長 6.25m、玄室長 3.1m      | 須恵器、土師器          | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
|              |                | 3 女谷 C-3 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 11.1m、墓道長 7.6m、玄室長 3.5m      | 須恵器、土師器、刀子、鉄鏃    | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
|              |                | 4 女谷 C-4 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 9.6m、墓道長 5.9m、玄室長 2.3m       | 土師器、鉄刀、不明鉄製品     | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
|              |                | 5 女谷 C-5 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 7.8m、墓道長 4.5m 以上、玄室長 3.3m    | 人骨、須恵器、土師器、鉄鏃、耳環 | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
|              |                | 6 女谷 C-6 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 7.8m 以上、墓道長 3.8m 以上、玄室長 4.0m | 須恵器、土師器、耳環       | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
|              |                | 7 女谷 C-7 号横穴 | 横穴墓   | 美濃山女谷  | 1999~2001 年発掘。全長 9.8m 以上、墓道長 6.8m 以上、玄室長 3.0m | 鉄鏃、耳環            | 丘陵腹         | 古墳後期 | 消滅 |  |
| 8 女谷 C-8 号横穴 |                | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 1999~2001 年発掘。全長 5.9m 以上、墓道長 3.15m、玄室長 2.8m    | 鉄鏃、刀子   | 丘陵腹              | 古墳後期        | 消滅   |    |  |
| 女谷 D         | 1 女谷 D-1 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2009 年発掘。全長 17.2m、玄室長 3.5m                     | 須恵器、土師器、鉄鏃、耳輪                                 | 丘陵腹              | 古墳後期<br>~飛鳥 |      |    |  |
|              | 2 女谷 D-2 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2009 年発掘。全長 13.8m、玄室長 2.1m                     | 須恵器、耳輪  | 丘陵腹              | 古墳後期<br>~飛鳥 |      |    |  |
|              | 3 女谷 D-3 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2009 年発掘。全長 15.3m、玄室長 3.6m                     | 須恵器、土師器、鉄釘、耳輪、馬具、布目瓦                          | 丘陵腹              | 古墳後期<br>~飛鳥 |      |    |  |
|              | 4 女谷 D-4 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2009 年発掘。全長 15.7m、玄室長 3.5m                     | 須恵器、土師器、鉄鏃、刀子、耳輪、銅鏃、布目瓦                       | 丘陵腹              | 古墳後期<br>~飛鳥 |      |    |  |
|              | 5 女谷 D-5 号横穴   | 横穴墓          | 美濃山女谷 | 2009 年発掘。全長 15.2m、玄室長 3.6m                     | 須恵器、土師器、耳輪                                    | 丘陵腹              | 古墳後期<br>~飛鳥 |      |    |  |

| 番号 | 名称              | 種別       | 所在地                               | 遺跡の概要  | 出土品  | 立地  | 時代                 | 現状 | 写真 |
|----|-----------------|----------|-----------------------------------|--|--|-----|--------------------|----|----|
| 31 | 6 女谷 D-6 号横穴    | 横穴墓      | 美濃山女谷                             | 2009 年発掘。全長 11.0m、<br>玄室長 3.4m   | 須恵器、鉄鏃、<br>耳輪  | 丘陵裾 | 古墳後期<br>～飛鳥        |    |    |
|    | 7 女谷 D-7 号横穴    | 横穴墓      | 美濃山女谷                             | 2009 年発掘。全長 11.8m、<br>玄室長 2.8m   | 須恵器、鉄釘、<br>耳輪  | 丘陵裾 | 古墳後期<br>～飛鳥        |    |    |
|    | 8 女谷 D-8 号横穴    | 横穴墓      | 美濃山女谷                             | 2009 年発掘。全長 15.6m、<br>玄室長 3.3m   | 須恵器、土師<br>器、鉄釘、砥石  | 丘陵裾 | 古墳後期<br>～飛鳥        |    |    |
| 32 | 山本町遺跡<br>(男山城跡) | 集落       | 八幡城之<br>内、八幡御<br>馬所               | 建武3(1336)～文和元(1352)<br>頃後村上天皇が構えた城の<br>比定地。1997・2006年調査。<br>礎石建物、土坑  | 土師器・須恵器・<br>輸入陶磁器・瓦<br>器・焼締陶器・国<br>産陶磁器・瓦  | 平地  | 中世～<br>近世          |    |    |
| 33 | 石城跡             | 山城       | 男山石城                              | 20m 四方の平坦面周囲に溝   |  | 丘陵頂 | 中世                 | 消滅 |    |
| 34 | 大芝古墳            | 方墳       | 八幡大芝                              | 埋没古墳周溝、埴輪列<br>1995 年調査   | 埴輪、須恵器、<br>古式土師器、鉄<br>製品   | 丘陵頂 | 古墳中期               | 半壊 | ⑩  |
| 35 | 上奈良遺跡           | 集落       | 上奈良南ノ<br>口、上奈良城<br>垣内、上奈<br>良大門 他 | 東西 550×南北 250m<br>掘立柱建物、溝、井戸<br>1993・96・97・2001 年調査  | 土師器、須恵器、<br>緑釉陶器、製塩<br>土器、墨書土器、<br>瓦、土馬、土錘、<br>仏像、弥生土器   | 平地  | 弥生<br>～中世          |    |    |
| 36 | 内里五丁遺跡          | 散布地      | 内里五丁他、<br>戸津中代他                   | 東西 1050×南北 800m、<br>1992・2008 年調査、   | 土師器、須恵<br>器、黒色土器、<br>瓦器、陶磁器  | 平地  | 古墳<br>～中世          |    |    |
| 37 | 内里八丁遺跡          | 集落       | 内里八丁、<br>内里日向堂<br>、内里今福<br>他      | 東西 900×南北 880m、弥生<br>時代の水田、古墳時代の堅<br>穴住居、古代の官衙的な掘立<br>柱建物群、大型の井戸、道路<br>側溝、中世土坑墓、自然流<br>路、1989～92、94～98、2002・<br>03 年調査 | 弥生土器、石器、<br>農耕関係木製<br>品、土師器、須恵<br>器、墨書土器、緑<br>釉・灰釉陶器、奈<br>良三彩(絞胎陶<br>枕)、瓦器、輸入<br>陶磁器、土馬、製塩<br>土器、石帯、木製<br>品(櫛等)、瓦、和<br>同開珎 | 平地  | 弥生<br>～中世          | ⑪  |    |
| 38 | 新田遺跡            | 集落       | 内里内垣外<br>内里古宮、<br>内里関<br>他        | 京田辺市境、東西 1200×南<br>北 1400m、古墳中後期の堅<br>穴住居、1989・92・2009 年調<br>査   | 弥生土器、土師<br>器、須恵器、製<br>塩土器、黒色土<br>器、緑釉陶器、<br>瓦器、陶磁器、<br>砥石、紡錘車、<br>土錘、石製品、<br>土製品、木製<br>品、鉄製品、獸<br>骨、滑石製石鍋                  | 平地  | 弥生後期<br>～中世        |    |    |
| 39 | 島遺跡             | 散布地      | 八幡苗田、<br>八幡東島、<br>八幡西島他           | 東西 470×南北 550m   | 土師器、須恵器  | 平地  |                    |    |    |
| 40 | 戸津遺跡            | 集落       | 戸津北戸津、<br>戸津北小路<br>他、八幡舞台         | 東西 300×南北 500m、<br>土坑、小穴、溝   | 須恵器、緑釉陶<br>器、黒色土器、<br>土師器、瓦器   | 平地  | 奈良<br>～鎌倉          |    |    |
| 41 | 御毛通古墳群          | 古墳群      | 美濃山荒坂                             | 1992 年、2012 年、2015 年調<br>査   | 円筒埴輪、形象<br>埴輪、須恵器、土<br>師器、石器、鉄釘  | 丘陵頂 | 古墳時代<br>前期         | 半壊 |    |
|    | 1 御毛通 1 号墳      | 方墳       | 美濃山荒坂                             | 埋没古墳、1992 年調査、<br>方墳   | 蓋形埴輪、家形<br>埴輪片、円筒埴<br>輪、土師器  | 丘陵頂 | 古墳前期               |    |    |
|    | 2 御毛通 2 号墳      | 円墳       | 美濃山荒坂                             | 埋没古墳、2012 年・2015 年<br>調査、円墳  | 甲冑形埴輪、草<br>摺形埴輪、盾形<br>埴輪、鶏形埴輪、<br>家形埴輪、須恵<br>器、石鏃、鉄製品  | 丘陵頂 | 古墳前期<br>末～中期<br>前半 |    |    |
| 42 | 隅田口遺跡           | 散布地      | 八幡隅田口                             | 2018 年度調査  | 埴輪   | 丘陵裾 | 古墳                 |    |    |
| 43 | 交野ヶ原 3 号窯       | 須恵器<br>窯 | 松井交野ヶ原                            | 穴窯、1・2 号窯は京田辺市、<br>1979 年調査  | 須恵器(坏・壺・<br>鉢・甕・硯等)、<br>土師器  | 丘陵腹 | 奈良末期<br>～平安<br>初期  | 消滅 |    |

| 番号                         | 名称          | 種別    | 所在地              | 遺跡の概要  | 出土品                                   | 立地  | 時代     | 現状 | 写真 |
|----------------------------|-------------|-------|------------------|--|---------------------------------------|-----|--------|----|----|
| 44                         | 美濃山廃寺下層遺跡   | 集落    | 美濃山古寺            | 美濃山廃寺と重複、東西290×南北500m、竪穴住居、1987・99・2000・01・02・03・10・11年調査、土坑、溝     | 弥生土器(壺、手焙り形土器、高坏、甕)、須恵器、石鏃、打製石器、土師器、瓦 | 丘陵頂 | 弥生後期   | 半壊 |    |
| 45                         | 狐谷横穴群       | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 1981~82年調査<br>8基、府指定史跡<br>1号横穴は誤認。                                 |                                       | 丘陵腹 | 古墳後期   |    | ⑫  |
|                            | 1 狐谷2号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 南斜面、南向、全長7.9m 玄室長3.0×幅1.1m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、              | 人骨、刀、小刀、金環、土師器碗、須恵器(台付長頸壺、高坏蓋)        | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 2 狐谷3号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 2号横穴の西、南向、全長10.1m 玄室長0.5×幅1.9m、羨道幅1m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、    | 人骨、土師器(壺皿)、須恵器(台付長頸壺・高坏・坏)黒色土器碗       | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 3 狐谷4号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 3号横穴の西、南東向、全長9.45m 玄室長0.9×幅2.1m、羨道幅1m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、   | 人骨、金環、土師器碗、須恵器(台付長頸壺・高坏・坏蓋・平瓶・甕)      | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 4 狐谷5号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 4号横穴の西、南東向、全長9.9m 玄室長5.1×幅2.1m、羨道幅0.6m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、  | 人骨、土師器(皿・碗・高坏・甕)、須恵器(高坏・坏)            | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 5 狐谷6号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 5号横穴の西、南東向、全長12m 玄室長5.2×幅2.16m、羨道幅0.6m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、  | 須恵器(坏・坏蓋・高坏・長頸壺・壺)                    | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 6 狐谷7号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 6号横穴の西、南東向、全長10.1m 玄室長3.7×幅1.7m、羨道幅0.6m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、 | 人骨、須恵器(高坏・坏・坏蓋・台付長頸壺)                 | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 7 狐谷8号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 7号横穴の西、南向、全長11.8m 玄室長0.4×幅2m、羨道幅1m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、      | 人骨、須恵器(台付長頸壺・坏・高坏)                    | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 8 狐谷9号横穴    | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 8号横穴の西、南東向、全長8.4m 玄室長0.1×幅1.5m、羨道幅1m、府史跡(府立南八幡高校敷地内)1981・82年発掘、    | 人骨、刀、金環                               | 丘陵腹 | 古墳後期後半 | 完存 |    |
|                            | 9 狐谷10号横穴   | 横穴墓   | 美濃山狐谷            | 9号横穴の西、1号横穴の東75m、南向、未調査  |                                       | 丘陵腹 | 古墳後期   | 完存 |    |
| 46                         | 清水井東遺跡      | 屋敷跡   | 八幡清水井            | 新善法寺家屋敷跡比定地<br>1999年調査   | 土師器、陶器、瓦                              | 山腹  | 中世~近世  | 完存 |    |
| 47                         | 内里池南古墳      | 古墳    | 内里女谷             | 丘陵東側削平   |                                       | 丘陵腹 | 古墳     | 半壊 |    |
| 48                         | 楠葉平野山窯跡     | 窯     | 橋本平野山            | 丘陵南斜面、四天王寺の創建瓦他須恵器を焼成(灰原のほとんどは枚方市側)1984・92年調査                      | 軒瓦、瓦類、須恵器                             | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 | ⑬  |
|                            | 1 楠葉平野山1号窯跡 | 窯     | 橋本平野山            | 灰原のみ検出、1992年調査   | 須恵器、瓦                                 | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 |    |
|                            | 2 楠葉平野山2号窯跡 | 窯     | 橋本平野山            | 地下式登窯・無段、1984年調査   | 須恵器                                   | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 |    |
|                            | 3 楠葉平野山3号窯跡 | 窯     | 橋本平野山            | 地下式登窯・有段、四天王寺所用瓦窯 1984年調査  | 瓦(素弁蓮華文軒丸瓦)、須恵器                       | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 |    |
|                            | 4 楠葉平野山4号窯跡 | 窯     | 橋本平野山            | 地下式登窯・有段、四天王寺所用瓦窯 1984年調査  | 瓦(素弁蓮華文軒丸瓦)、須恵器                       | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 |    |
|                            | 5 楠葉平野山5号窯跡 | 窯     | 橋本平野山            | 地下式登窯 1984年調査  | 瓦(鷗尾)、須恵器                             | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 |    |
|                            | 6 楠葉平野山6号窯跡 | 窯     | 橋本平野山            | 地下式登窯・有段、奥山久米寺式軒丸瓦焼成 1984年調査                                       | 瓦(素弁蓮華文軒丸瓦・鷗尾)、須恵器                    | 丘陵腹 | 飛鳥     | 完存 |    |
| 7 楠葉平野山7号窯跡(平野山・楠葉東遺跡第5瓦窯) | 窯           | 橋本平野山 | 地下式登窯・有段 1984年調査 | 瓦(単弁蓮華文軒丸瓦・三重弧文軒平瓦・鷗尾)、須恵器   | 丘陵腹                                   | 飛鳥  | 完存     |    |    |

| 番号 | 名称        | 種別    | 所在地                | 遺跡の概要  | 出土品  | 立地   | 時代           | 現状 | 写真 |
|----|-----------|-------|--------------------|--|--|------|--------------|----|----|
| 48 | 楠葉平野山8号窯跡 | 窯     | 橋本平野山              | 1号窯の西、地下式登窯・有段、四天王寺所用瓦窯、1992年調査                                  | 瓦(素弁蓮華文軒丸瓦)                                      | 丘陵腹  | 飛鳥           | 完存 |    |
|    | 楠葉平野山9号窯跡 | 窯     | 橋本平野山              | 7号窯の東か   |  | 丘陵腹  | 飛鳥           |    |    |
| 49 | 西岩田遺跡     | 散布地   | 岩田茶屋ノ前             | 東西300×南北300m   | 土師器、須恵器、瓦器、陶磁器                                   | 平地   | 古墳～中世        |    |    |
| 50 | 川口環濠集落    | 集落    | 川口堀ノ内              | 東西300×南北300m、現在川口集落  | 瓦器、陶磁器   | 平地   | 中世           |    |    |
| 51 | 魚田遺跡      | 散布地   | 岩田西嵐、岩田橋溝、岩田八丁他    | 2001・02年調査(京田辺市)溝、土坑   | 土師器、須恵器  | 平地   | 古墳～中世        |    |    |
| 52 | 東原遺跡      | 散布地   | 橋本東原               | 東西70×南北160m、1993・2002年調査   | 土師器、陶器   | 丘陵腹  | 平安～中世        | 半壊 |    |
| 53 | 糸ヶ上遺跡     | 集落    | 橋本糸ヶ上橋本平野山         | 楠葉平野山窯北側、東西150×南北450m、溝  | 土師器、須恵器  | 丘陵腹  | 平安           |    |    |
| 54 | 平野山北遺跡    | 散布地   | 橋本平野山              |  | 土師器、陶器   | 丘陵腹  | 古墳～近世        |    |    |
| 55 | 堂ヶ原遺跡     | 散布地   | 橋本堂ヶ原              | 東西70×南北70m   | 土師器  | 丘陵腹  | 中世～近世        | 全壊 |    |
| 56 | 栗ヶ谷遺跡     | 散布地   | 橋本栗ヶ谷              |  | 土師器、陶器   | 丘陵腹  | 中世～近世        |    |    |
| 57 | 川口扇遺跡     | 散布地   | 川口東扇他              | 東西600×南北700m、1993・94・2005年調査                                     | 土師器、須恵器、弥生土器、瓦器、陶磁器、銅銭                           | 平地   | 平安～中世        |    |    |
| 58 | 清水井遺跡     | 屋敷    | 八幡清水井              | 石組み溝、土坑、1998年調査、新善法寺家屋敷跡   | 土師器、陶磁器、焼塩壺、一石五輪塔、瓦器、焼締陶器、輸入陶磁器、桃山陶器、肥前系陶器、同磁器、瓦 | 丘陵中腹 | 中世～近世        |    |    |
| 59 | 馬場遺跡      | 集落    | 八幡馬場               | 善法寺家邸宅跡推定地、門跡、石垣<br>2011～16・18・19年度調査                            | 土師器、須恵器、瓦器、焼締陶器、輸入陶磁器、瓦                          | 平地   | 平安前期～近世      | 完存 |    |
| 60 | 長田遺跡      | 散布地   | 八幡長田               |  | 土師器  | 平地   | 平安～近世        |    |    |
| 61 | 女郎花遺跡     | 集落    | 八幡女郎花他             | 竪穴住居、掘立柱建物、溜池跡、耕作地跡等、1993・95・97・98・2000・04・05・07・08・12・17・18年度調査 | 土師器、須恵器、埴輪、瓦器、黒色土器、陶器等                           | 丘陵裾  | 古墳～鎌倉        |    | ⑭  |
| 62 | 月夜田遺跡     | 散布地   | 八幡月夜田              | 東西150×南北100m、2006年調査、溝状遺構  | 土師器、須恵器(高坏・坏)、灰釉陶器、瓦器                            | 平地   | 古墳～中世        |    |    |
| 63 | 山田遺跡      | 散布地   | 八幡山田               | 東西300×南北400m、2006年調査、土坑、落ち込み状遺構                                  | 土師器、須恵器、弥生土器、灰釉陶器                                | 平地   | 弥生～平安        |    |    |
| 64 | 山田東遺跡     | 散布地   | 八幡山田               | 東西90×南北220m  | 須恵器  | 平地   | 古墳～中世        |    |    |
| 65 | 幸水遺跡      | 墓域    | 美濃山幸水他             | 東西400×南北360m、方形周溝墓、土坑墓<br>1995・96・2009・13年調査                     | 須恵器、埴輪片、弥生土器(中期)、ヤリガンナ                           | 台地   | 弥生中期～古墳      | 半壊 |    |
| 66 | 備前遺跡      | 集落    | 八幡備前、八幡南山          | 東西500×南北230m、竪穴住居<br>1997・98・2009年調査                             | 弥生土器、石製品(石剣・石戈)、鉄製品、ヤリガンナ                        | 丘陵   | 弥生           | 半壊 |    |
| 67 | 西ノ口遺跡     | 集落・古墳 | 美濃山西ノ口、美濃山宮ノ背、八幡備前 | 竪穴住居、埋め壘、1996・97・2004・06・07年調査                                   | 旧石器、弥生土器、土師器、須恵器、鉄製品、焼締陶器                        | 丘陵   | 旧石器、弥生、古墳、室町 |    |    |
| 68 | 宮ノ背遺跡     | 集落    | 美濃山宮ノ背             | 東西130×南北90m、竪穴住居、1992・96・97・2004年調査                              | 土師器、弥生土器、鉄製品、石製品                                 | 丘陵   | 弥生           | 半壊 |    |
| 69 | 宮ノ背西遺跡    | 集落    | 美濃山宮ノ背             | 2003・07年調査、竪穴住居  | 弥生土器、須恵器   | 丘陵   | 古墳～中世        | 全壊 |    |
| 70 | 荒坂遺跡      | 集落    | 美濃山荒坂              | 東西30×南北30m、掘立柱建物、1992・99・2001年調査                                 | 土師器、須恵器、石器、埴輪                                    | 丘陵   | 古墳～奈良        |    |    |

| 番号 | 名称           | 種別            | 所在地                              | 遺跡の概要   | 出土品   | 立地  | 時代        | 現状 | 写真          |
|----|--------------|---------------|----------------------------------|---|---|-----|-----------|----|-------------|
| 71 | 御毛通遺跡        | 散布地           | 美濃山御毛通                           | 東西100×南北30m   | 瓦   | 丘陵裾 | 奈良        |    |             |
| 72 | 奥戸津遺跡        | 集落            | 戸津奥戸津                            | 東西420×南北180m、<br>掘立柱建物等、1993・94・95<br>年調査                               | 土師器、須恵<br>器、陶器、製塩<br>土器、土鏝  | 平地  | 飛鳥<br>～中世 |    |             |
| 73 | 今里遺跡         | 集落            | 下奈良今里                            | 溝、中世以降の墓域、<br>1993～95・2013・15～18年<br>度調査                                | 土師器、須恵<br>器、陶磁器、瓦<br>器、瓦、石造品、<br>人骨   | 平地  | 平安<br>～江戸 |    |             |
| 74 | 出垣内遺跡        | 集落            | 下奈良出垣内                           | 東西350×南北250m 掘立<br>柱建物等、1994・96・2013年<br>調査                             | 土師器、須恵<br>器、瓦器  | 平地  | 古墳<br>～中世 |    |             |
| 75 | 橋本奥ノ町遺跡      | 集落            | 橋本奥ノ町、<br>橋本中ノ町、<br>橋本北ノ町他       | 礎石建物等、<br>1997・2012年調査  | 土師器、陶磁<br>器、銭貨、鉄釘、<br>包丁  | 平地  | 中世<br>～近世 |    |             |
| 76 | 上津屋遺跡        | 集落            | 上津屋里垣<br>内<br>上津屋八王<br>子 他       | 環濠集落、掘立柱建物・井<br>戸・薬師堂関連遺構<br>1994・2000・01・02・08・19年<br>度調査              | 土師器、須恵<br>器、瓦器、陶磁<br>器、瓦、足金物、<br>水晶宝珠、緑釉<br>陶器、灰釉陶<br>器、黒色土器、<br>木製品、石製品      | 平地  | 平安<br>～近世 |    | ⑮           |
| 77 | 五反田遺跡        | 散布地           | 戸津五反田                            | 東西90×南北100m   | 土師器   | 平地  | 古墳<br>～中世 |    |             |
| 78 | 一ノ坪遺跡        | 散布地           | 八幡一ノ坪他                           | 東西420×南北180m  | 須恵器   | 平地  | 古墳<br>～中世 |    |             |
| 79 | 舞台遺跡         | 散布地           | 八幡舞台                             | 東西100×南北320m  | 土師器、須恵<br>器、瓦器  | 平地  | 古墳<br>～中世 |    |             |
| 80 | 石清水八幡宮<br>遺跡 | 社寺            | 八幡高坊他                            | 東西500×南北650m<br>1983・99・2010年調査 護国<br>寺・大塔・瀧本坊調査<br>大半が史跡(石清水八幡宮<br>境内) | 瓦、土師器、須恵<br>器、白色土器、緑<br>釉・灰釉陶器、黒<br>色土器、瓦器、輸<br>入陶磁器、焼締<br>陶器、鎮壇具(輪<br>宝・独鈷杵) | 山頂  | 平安<br>～近世 | 完存 | ⑯<br>⑰<br>⑱ |
| 81 | 野神遺跡         | その<br>他の<br>墓 | 美濃山野神                            | 北斜面、崖面に円筒埴輪棺<br>露出  | 円筒埴輪棺   | 丘陵腹 | 古墳中期      |    |             |
| 82 | 石ヶ谷遺跡        | 散布地           | 橋本石ヶ谷                            | 東西190×南北210m<br>1981年調査   | 須恵器、瓦、土<br>師器、陶磁器   | 丘陵腹 | 古墳<br>～近世 | 消滅 |             |
| 83 | 玉造遺跡         | 散布地           | 岩田西玉造                            | 東西50×南北70m<br>1981年調査   | 須恵器、土師<br>器、瓦器、磁器   | 平地  | 古墳<br>～近世 |    |             |
| 84 | 柿ヶ谷遺跡        | 散布地           | 八幡柿ヶ谷                            | 東西150×南北110m  | 弥生土器  | 丘陵裾 | 弥生        | 消滅 |             |
| 85 | 清水井古墓        | 古墓            | 八幡清水井                            |   | 五輪塔   | 丘陵腹 | 中世<br>～近世 |    |             |
| 86 | 善法律寺境内遺<br>跡 | 社寺            | 八幡馬場                             | 八幡宮社務官清の私宅を正<br>嘉元年(1257)寺とする、足<br>利義満母の菩提寺                             | 土師器・瓦器・<br>瓦・陶磁器  | 丘陵腹 | 中世<br>～近世 | 完存 |             |
| 87 | 正法寺境内遺跡      | 社寺            | 八幡清水井                            | 建久2年(1191)高田蔵人忠<br>国開基、後奈良天皇の勅願<br>寺となる                                 |   | 丘陵腹 | 中世<br>～近世 | 完存 |             |
| 88 | 狩尾社遺跡        | 社寺跡           | 橋本狩尾                             |   | 土師器・瓦   | 丘陵頂 | 平安<br>～近世 | 完存 |             |
| 89 | 橋本陣屋跡        | その他<br>(陣屋)   | 橋本焼野、<br>橋本堂ヶ原<br>橋本愛宕山<br>橋本小金川 | 2013年調査   | 須恵器   | 平地  | 近世        | 半壊 |             |



埋蔵文化財包蔵地の分布図

凡例

- 埋蔵文化財包蔵地

対象事業実施区域

資料：「埋蔵文化財包蔵地」  
 (平成31年4月現在、京都府・市町村共同統合型地理情報システム)

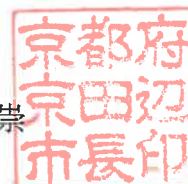




京 環 第 6 1 7 号  
令和 2 年(2020 年)3 月 6 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

京田辺市長 上 村 崇



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書に  
ついての環境の保全の見地からの意見書について（回答）

令和 2 年 1 月 2 7 日付け 2 環管第 3 1 号により照会のありました上記のこと  
について、下記のとおり回答します。

記

別紙のとおり



|     |  |
|-----|--|
| 担当  | 京都府京田辺市田辺 80 番地<br>京田辺市経済環境部<br>環境課生活環境係 担当：家村 |
| TEL | 0774-64-1366                                   |
| FAX | 0774-64-1359                                   |

## 環境影響評価方法書についての環境の保全の見地からの意見

北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書について、今後の手続きを進めるにあたっては、以下に挙げた項目等に対して専門家の助言や意見を十分に反映させ、自然環境及び生活環境の保全のための措置に努めてください。

また、本市においては、市内に駅の設置が予定されており、市民等の関心が非常に高いことから、方法書以降の手続きにおいて、地域住民に対する迅速な情報提供と十分な説明、意見聴取の機会の確保を行ってください。

### 1. ルート検討について

- 住宅系市街地においては、生活環境の保全に十分配慮すること。  
特に、JR松井山手駅周辺は、丘陵部において計画的なまちづくりを行っており、閑静な住宅地や商業・業務施設が整った地域となるため、明かり区間による通過は、生活環境等への影響や既存商業施設の分断が予想されるほか、学校等、特に環境保全上配慮が必要な施設がある。  
このため、ルート及び駅位置の検討においては、これらの影響を十分考慮し、最大限回避又は低減するよう、トンネルの採用も含めて検討をすること。
- ルート、駅位置は、将来のまちづくりに影響を与える重要な要素となる。  
このため、環境に与える影響を回避低減することはもとより、在来線駅との乗り継ぎが短時間でストレス無く行えることや、本市のまちづくりの計画との整合を図り、新幹線の整備効果を本市のみならず京都府南部地域の発展に生かすためにも、早い段階から地元自治体との綿密な協議調整を行うこと。

### 2. 大気質について

JR松井山手駅周辺は、学校や住居など生活環境の保全に配慮すべき対象が整備された地域である。建設工事に係る建設機械の稼働や資材等の運搬車両の走行による排出ガスや粉じんの発生等による生活環境への影響が懸念されるため、十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。

### 3. 騒音及び振動について

- 建設工事に係る車両及び供用後の新幹線走行に伴う騒音及び振動による生活環境への影響について、十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。
- 在来線や高速道路などの交通インフラが複合的に整備された地域にあっては、総合的な状況の評価条件と考え、工事期間を含めた生活環境への影響について、十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。



#### 4. 低周波音及びトンネル微気圧波について

- 駅施設やトンネル区間に配備される換気施設等の稼動に伴い発生する低周波音だけでなく、高架橋の走行に伴い発生する低周波音も含めて、周辺の住居等に与える影響について十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。
- トンネル出入口付近では、トンネル微気圧波の発生が予想されるため、周辺の住居等に与える影響について十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。

#### 5. 水質について

本市には、木津川を含め多数の河川及び農業用水路があり、農業を支えている。このため、明かり及びトンネル区間の掘削工事等による濁水の発生や水質低下などの影響を及ぼさないよう十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。

#### 6. 地下水及び水資源について

対象事業実施区域には、本市の上水道施設である取水井をはじめ、農業、工業及び商業用の取水施設が多数存在している。建設工事に伴い地下水位や水資源などへの影響が懸念されるため、取水及び利水状況を十分に把握するための調査を行い、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。

#### 7. 地形及び地質について

対象事業実施区域内には、生駒断層帯が存在するため、注目すべき地形・地質として位置づけ、防災上の安全確保の観点から十分に調査、予測、評価を行うこと。

#### 8. 植物・動物・生態系について

- 木津川から松井山手の丘陵地にかけては、里山的な自然が点在しており、多様な動植物が生育・生息している。このため、生物多様性や生態系の保全の観点から貴重な動植物だけでなく、一般的な動植物の生育・生息や景観も含めて、十分な調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。
- 木津川は、堤防を含めた一帯が貴重な動植物の生息・生育域となっている。その分布や状況を把握するための十分な調査を実施するとともに、貴重な動植物に対する工事中、供用後の影響について、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。
- 建設工事に係る車両や供用後の新幹線の走行は、動物の行動等に影響を及ぼすことが予想されるため、これらの影響について、十分に調査、予測、評価

を行い、環境への負荷を低減すること。

## 9. 文化財について

京都府遺跡地図を参考に、対象事業実施区域及びその周辺に存在する文化財については、必要に応じ現地調査を行うなど、景観を含めた影響の有無について予測、評価を行うこと。

## 10. その他

- 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の対象に、対象事業実施区域内にある介護施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等）を追加し、工事期間も含めて、影響の有無について調査、予測、評価を行い、環境への負荷を低減すること。
- トンネル掘削によるずり出し等工事に伴い発生する残土の処理について、自然環境への影響を回避又は低減するため、本工事区域内での土砂等による盛土への再利用や受入れ先やリサイクル等について十分に検討すること。
- 敦賀 - 新大阪間は、大部分がトンネル区画となることが想定され、膨大な建設残土の発生が予測される。このため、このような建設残土を有効に活用する治水対策事業の実施など、北陸新幹線（敦賀・新大阪間）の建設を生かし、地域の安全・安心につながる公共事業を国において実施していただけるよう国と調整していただきたい。
- 具体的な路線位置の選定に伴い、方法書に列挙されていない環境影響評価項目について調査、予測及び評価が必要となった場合は、準備書に追加すること。
- 今後の環境影響評価に係る状況報告を適時行うこと。
- 北陸新幹線（敦賀・新大阪間）環境影響評価方法書に係る修正箇所等については、別表を参照すること。

## 北陸新幹線（敦賀・新大阪間）環境影響評価方法書【京都市】における修正事項等

## 1. 修正事項

| ページ   | 行（図表）                                    | 正                            | 誤                            | 備考                             |
|-------|--|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 4-28  | 表 4-2-1-18<br>京田辺市                       | 【件数】 19                      | 【件数】 17                      |                                |
| 4-36  | 表 4-2-1-27<br>京田辺市                       | 【件数】 8                       | 【件数】 13                      |                                |
| 4-38  | 表 4-2-1-28 (2)<br>No.自振69                | 田辺明田                         | 田辺明田                         |                                |
| 4-40  | 表 4-2-1-34<br>京田辺市                       | 【件数】 3                       | 【件数】 1                       |                                |
| 4-41  | 表 4-2-1-35<br>京田辺市                       | 【件数】 8                       | 【件数】 10                      |                                |
| 4-68  | 表 4-2-1-49<br>京田辺市                       | 【件数】 5                       | 【件数】 8                       |                                |
| 4-138 | 表 4-2-1-88 (3)<br>No.24                  | 甘南備山                         | 甘南備                          | 【内容】の欄                         |
| 4-149 | 表 4-2-2-6                                | —                            | (平成30年3月31日時点)               | 水道統計（平成28年度実績）を基に作成とされたものであるため |
| 4-184 | 表 4-2-2-14 (22)<br>京田辺市<br>【種類】認定こども園を追加 | 【名称】こもれび<br>【所在地】同志社山手4-3-1  | —                            | 認定こども園（こもれび）を追加                |
|       | 京田辺市<br>【種類】認定こども園を追加                    | 【名称】松井ヶ丘保育園<br>【所在地】山手東2-2-7 | —                            | 認定こども園（松井ヶ丘保育園）を追加             |
| 4-190 | 表 4-2-2-15 (6)<br>京田辺市<br>【種類】保育所        | 削除                           | 【名称】松井ヶ丘保育園<br>【所在地】山手東2-2-7 | 【種類】保育所から松井ヶ丘保育園を削除            |
| 4-211 | 表 4-2-2-23 (17)<br>No.516 酬恩庵            | —                            | 図面集（図-212）のプロット位置            | 図面集のプロット位置の修正                  |
|       |  | 鐘楼1棟                         | 鐘楼                           | 【棟】の欄                          |
|       |  | 浴室1棟                         | 浴室                           | 【棟】の欄                          |
|       |  | 東司1棟                         | 東司                           | 【棟】の欄                          |
|       |  | 方丈及び玄関（玄関）1棟                 | 方丈及び玄関（玄関）                   | 【棟】の欄                          |
|       |  | 庫裏1棟                         | 庫裏                           | 【棟】の欄                          |
|       |  | 方丈及び玄関（方丈）1棟                 | 方丈及び玄関（方丈）                   | 【棟】の欄                          |
|       | No.516 酬恩庵本堂                             | 1棟                           | （空欄）                         | 【棟】の欄                          |

| ページ   | 行 (図表)          | 正                    | 誤  | 備考                |  |
|-------|-----------------|----------------------|--|-------------------|--|
| 4-211 | 表 4-2-2-23 (17) | No.518 佐牙神社本殿        | 【棟】(1) 1棟 【所在地】江津                        | 【棟】(1) 【所在地】宮津    | 【棟】、【所在地】の各欄                             |
|       |                 | No.519 白山神社本殿        | 【棟】(2) 1棟 【所在地】江津                        | 【棟】(2) 【所在地】宮津    | 【棟】、【所在地】の各欄                             |
|       |                 | No.520 法泉寺十三重塔       | 【棟】1棟 【所在地】宮ノ口                           | 【棟】(空欄) 【所在地】宮津   | 【棟】、【所在地】の各欄                             |
|       |                 | No.521 澤井家住宅         | 1棟                                       | (空欄)              | 【棟】の欄                                    |
|       |                 | No.523、No.524、No.525 | 澤井家住宅                                    | 澤井家住宅 (京都府綴喜郡田辺町) | 【名称】の欄                                   |
|       |                 | No.523               | 1棟                                       | (空欄)              | 【棟】の欄                                    |
|       |                 | No.524               | 岡村                                       | 大住岡村55番地          | 【所在地】の欄                                  |
|       |                 | No.525               | 府登録                                      | 府指定               | 朱智神社本殿、棚倉孫神社本殿、天神社本殿は、府登録に区分される          |
|       |                 | 乍岡神社本殿を追加            | 【名称】朱智神社本殿 【棟】1棟                         | 朱智神社本殿 1棟         |  |
|       |                 |                      | 【名称】棚倉孫神社本殿 【棟】1棟                        | 棚倉孫神社本殿 1棟        |  |
| 4-212 | 表 4-2-2-23 (18) | No.527               | 【名称】天神社本殿 【棟】1棟                          | 天神社本殿 1棟          |  |
|       |                 | 薬師山古墳を追加             | 【名称】乍岡神社本殿 【棟】1棟 【所在地】草内 【設立年月日】S88.4.15 | —                 | 【名称】、【棟】、【所在地】、【指定年月日】の各欄                |
|       |                 | ゴロゴロ山古墳を追加           | 三山木                                      | (空欄)              | 【所在地】の欄                                  |
| 4-217 | 表 4-2-2-30      | 薬師山古墳を追加             | 【名称】薬師山古墳 【所在地】飯岡 【設立年月日】H5.4.1          | —                 | 【種別】史跡 市指定の欄を追加<br>【名称】、【所在地】、【指定年月日】の各欄 |
|       |                 | ゴロゴロ山古墳を追加           | 【名称】ゴロゴロ山古墳 【所在地】飯岡 【設立年月日】H5.4.1        | —                 | 【種別】史跡 市指定の欄を追加<br>【名称】、【所在地】、【指定年月日】の各欄 |
|       |                 |                      | (平成28年3月31日現在)                           | 資料が平成30年度末であるため   |  |
|       |                 | 【処理区域】人口(人)          | 【処理区域】人口(千人)                             |                   |  |

## 2. 追加事項

| ページ   | 行 (図表)     | 内容                    | 備考    |
|-------|------------|-----------------------|-------|
| 4-130 | 表 4-2-1-84 | 淀川水系の欄 所在地に京田辺市を追加    | 対象の追加 |
| 4-151 | 表 4-2-2-10 | 地域に京田辺市 (名称 水春温泉) を追加 | 対象の追加 |



2南市市環第86号  
令和2年3月6日

京都府知事 西脇 隆俊 様

南丹市長 西村 良平



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書  
についての環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和2年1月27日付け2環管第31号で照会のありました標記の件について、環境影響評価法第10条第2項の規定により、環境保全の見地からの意見を別紙のとおり提出いたします。



## 北陸新幹線（敦賀・新大阪間）環境影響評価方法書に対する意見書

### 1. 総括的事項

北陸新幹線（敦賀・新大阪間）建設事業（以下「本事業」という。）における対象事業実施区域は、優れた自然景観と貴重な生態系が認められ平成28年3月に京都丹波高原国定公園の指定を受けている。また、区域周辺には、農山村の原風景を有する重要伝統的建造物群保存地区や原生的な自然を有し、希少生物の生息地である芦生の森が含まれ国内外に誇る自然景観を有している地域である。そのため、本事業の実施にあたっては、明かり区間の建設、トンネル本坑や斜坑工事に伴う自然環境や景観への影響が懸念されることから、最大限の配慮が必要である。

### 2. 個別的事項

#### (1) 景観

対象事業実施区域及び周辺区域は、京都丹波高原国定公園や重要伝統的建造物群保存地区として指定されており、豊かな自然と美しい景観を有する地域として、地域の活性化や観光産業の営みの場ともなっている。このため、主要な眺望点からの調査や予測だけでなく、日常的に見える里山や河川の景観等、地域住民や関係団体の視点にも配慮し、それぞれヒヤリングを行ったうえで、影響回避を前提としたルート選定及び工法の検討を行うこと。

#### (2) 水環境

トンネル工事等によって、上水道の飲料水不足、また、河川や農業用水、井戸等の水位低下や枯渇が発生した場合には取り返しのつかないこととなるため、慎重かつ十分な調査が必要である。

ヒヤリングについては、関係自治体だけではなく、地域住民や関係団体、専門家などからも行うことにより、万全を期すこと。現地調査については、調査地点や調査回数等を増やし、長期間にわたる定期的な詳細調査とすること。

水位低下や枯渇、飲料水への影響を回避するため、三次元浸透流解析による影響予測を行うこと。

また、対象事業実施区域周辺にも、地下水を利用している酒造会社や宿泊施設等があるため、必要な調査等を実施すること。

#### (3) 工事車両等

土砂搬出車両の通行が相当台数見込まれることから、交通安全や騒音・振動、排ガス等による生活環境や観光地への影響について十分な調査を実施すること。特に狭小な道路区域や道路の構造等、既存の道路状況を調査のうえ、工事車両専用道路や鉄軌道の建設等、多様な手法を検証し、地域住民や観光客等に影響を与えないよう通行経路を検討すること。また、工事施工にあたっては、施工業者の安全管理や道路走行時のマナーについても指導を徹底すること。

#### (4) 地盤

工事中における地盤沈下に係る調査については、関係自治体だけでなく専門家の意見を聞くこと。また、文献調査やヒヤリング調査などで想定できない項目の把握や予測外の事項に対応するため、三次元調査を含めた現地調査を、より広範囲にわたり実施すること。併せて、列車走行時の振動における地盤沈下への影響についても同様の調査を実施すること。

#### (5) 廃棄物等

本市を通過する区間については、方法書段階においてトンネル区間と位置付けられていることから、工事により大量の土砂が発生するだけでなく、その中に有害物質が含まれているおそれもあり、仮置場周辺への環境影響や河川流出による水質汚濁、動植物の生息環境への影響が懸念される。このため、工事の実施に伴い発生する土砂の質・量、仮置き場や排出方法、土砂等の有効活用や処分等について、調査及び評価を行い関係自治体に示すこと。特に砕石・土砂等残土については、周辺地域において有効利用できるよう努めること。また、自然及び生活環境への影響回避に向けて、地域特性を把握するため、入念な地域踏査及び地域住民や関係団体へのヒヤリングを行うこと。

#### (6) 騒音、振動、微気圧波、低周波音

列車走行における騒音、振動等について、野生生物や生態系に対する環境影響評価項目の記載がない。対象事業実施区域やその周辺には、希少種をはじめ多種多様な野生生物が生息していることから、環境影響評価項目に掲げ、調査及び評価を実施すること。

#### (7) 文化財

概略ルートでは、城跡や寺跡といった埋蔵文化財を通過するおそれがあることから、史跡等の消失又は改変の生じることがないように、実態調査を十分に行うこととし、埋蔵文化財の毀損等を考慮し、調査段階から工事後についても記録を取り続け資料としてまとめること。

#### (8) その他

調査の実施については、位置や回数、期間や時期等の具体的な調査計画が固まった段階で市町村説明会の開催や調査計画書の開示等、情報提供を行い、関係自治体の意見を反映すること。

なお、調査・予測・評価を終えた後、ルートやトンネル・明かり区間の別や斜坑の位置、工事車両の搬出経路等を含めた対策の検討を行う段階で、その内容を関係自治体に報告し、意見を求める機会を設けること。



2 久民環第 17 号  
令和 2 年 3 月 5 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

久御山町長 信貴 康孝



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書に  
ついての環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和 2 年 1 月 27 日付け 2 環管第 31 号で照会のありました上記のことについて、別添  
のとおり回答します。



問合せ先  
久御山町民生部 環境保全課 環境衛生第 1 係  
担 当 者：神園  
直通電話：075-631-9917/0774-45-3907  
F A X：075-631-6149  
E-mail：kankyo@town.kumiyama.lg.jp



(別添意見等)

1 災害について

図3-3-2の断層については、宇治川断層等の細かな断層が記入されていないが、ルートを考える際には、全ての断層について考慮していただきたい。

2 残土について

トンネル掘削による残土を沿線自治体の事業を含む他事業で活用することについては、久御山町の新市街地整備事業等の進捗に配慮していただきたい。